

平成20年度 京都府立総合資料館 10大ニュース

1. 総合資料館基本構想を策定

総合資料館の果たすべき役割・機能の方向性などを盛り込んだ「総合資料館あり方検討プラン」（平成19年度策定）に示された基本コンセプト及び施設整備の具体化を図るため、平成20年度に総合資料館基本構想検討委員会を設置し、検討を進めてきました（年7回開催）。

その結果、京都に関する資料の収集・保存と積極的活用 公文書館機能の充実 研究・学習・教育支援とネットワーク機能の強化 北山地域の中での総合資料館 の4つを柱とする、持つべき機能の充実・強化及びこれらの機能を十分に発揮できる施設の規模と体制について、とりまとめを行い公表しました。

2. 総合資料館・府立大学・植物園包括協定を締結

京都市左京区の北山・下鴨地域で発展してきた歴史を踏まえ、京都府立大学、京都府立植物園、京都府立総合資料館の3機関が、相互の人的、物的、知的資源を交流・活用し、緊密に連携を図りながら、それぞれが行う事業と特色を充実・発展させるとともに、地域や社会に一層の貢献を行うことを目的に包括協定を締結しました。

平成21年3月27日に行われた調印式には、松谷植物園長、竹葉府立大学長、井口総合資料館長が出席し、協定内容を確認の上、署名・押印しました。

3. 総合資料館・京都府立大学共同研究成果を公表

平成14年度から行っている府立大学との共同研究については、本年度も時代別研究を継続して行うとともに、「近世広域行政機関（京都町奉行所等）文書の研究」をテーマにこれまでの近世部門の成果を公表しました。この成果は「京都町奉行所関係資料集 一 京都東町奉行所御番方与力覚帳」として「資料館紀要第37号」（平成21年刊行）に掲載しました。

4. 古久保家文書（こくぼけもんじょ）が府指定有形文化財に指定

古久保家文書とは、江戸時代、代々上京下西陣組の町代を勤めた古久保家に伝わった古文書です。町代は江戸幕府の京都町奉行所と京都市中の町との間の諸事務を勤めました。御触留、町代の公事番所勤番日記等があります。平成21年3月24日、府指定有形文化財（古文書）に指定されました。甲266点昭和48年寄贈、乙43点平成11年寄贈。また、府立大学との共同研究においても、近世広域行政機関（京都町奉行所等）文書の研究をテーマに、同大学大学院講座「地域史研究」において対象資料（町代日記）の解説文を作成しました。

5．報道機関を通じた情報発信と展覧会の開催

平成19年3月から20年3月にかけて、京都新聞に「古典籍をあじわう - 総合資料館の書庫から - 」と「雑学京都史」を連載しました。「古典籍へようこそ - 総合資料館の書庫から - 」は府立大学との共同の取り組みです。

新聞連載と連動して、それぞれ「古典グルメ・書物グルメのための名品展 - 京都府立総合資料館で古典籍をあじわう - 」及び「京都歴史こぼれ話 - 京都新聞連載コラム『雑学京都史』より - 」として展覧会を開催しました。「古典籍をあじわう」は平成20年5月10日から5月25日までの開催で入場者数は1,068人、「京都歴史こぼれ話」は平成20年7月19日から8月24日までの開催で入場者数は1,857人でした。また、関連行事として、府民講座「古典グルメ・書物グルメのディスカッション」(5月18日、受講者数120人)、「歴史よもやま話 - 洛北編 - 」(7月31日、受講者数98人)を開催しました。

6．源氏物語千年紀関連講演「源氏物語にみえる王朝文学」、**「『源氏物語』の時代の天神信仰 - 怨霊から天満大自在天神へ - 」開催**

世界最古の長編小説であり、王朝文学の最高傑作・源氏物語は、作者の紫式部の日記から、寛弘5年(1008年)には宮中で評判になっていたことが確認されています。千年紀にあたる本年(2008年)は、府内各地で「源氏物語千年紀記念式典」(11月1日)をはじめ、様々なシンポジウム、フォーラム、展覧会等が開催されました。

総合資料館においても、関連講演(府民講座)「源氏物語にみえる王朝文学史」(9月12日、講師:当館職員)、「『源氏物語』の時代の天神信仰 - 怨霊から天満大自在天神へ - 」(10月29日、講師:同志社大学文学部 竹居 明男教授)を開催しました。受講者数はそれぞれ65人、91人でした。

7．第23回東寺百合文書展「南北朝期の群像」及び記念講演「古文書調査の成果 - 文字の翻字 - 」開催

東寺百合文書(とうじひやくごうもんじょ)とは、東寺(教王護国寺)において創建以来集積され保管されてきた寺院経営の文書を中心とする文書群の総称です。約2万点に及び日本最大の中世文書群で、平成9年6月30日に国宝に指定されました。

東寺百合文書展は本年度で23回を数え、激動する時代、南北朝期に焦点を当てた「南北朝期の群像」をテーマに9月27日から10月26日まで開催し、この時代に躍動した人々約60人を選び、関係した古文書から63点を厳選し展示しました。入場者数は1,420人でした。

また、関連行事として京都女子大学文学部教授の綾村 宏先生を講師としてお招きし、記念講演(府民講座)「古文書調査の成果 - 文字の翻字 - 」を開催しました。受講者数は92人でした。

8. 新公開資料「四百年前社寺建物取調書」と関連講演会

「四百年前社寺建物取調書」とは、内務卿名で明治15(1882)年11月に京都府知事などに達せられた調査指令に対する報告をつづったもので、府内各地の社寺72か所から提出された、概要・建築図面・絵図などから構成されています。「四百年以前」とは応仁の乱(1467～1477)以前を指すと推定されます。平成19年夏、府民の方から持ち込まれました。

平成15(2003)年の論文<註>のなかでこの資料の存在を指摘しておられた金沢工業大学の山崎幹泰准教授(建築史)に連絡を差し上げたところ、「明治期の社寺行政、古社寺保存、日本建築史研究などへ与えた影響を明らかにすることができる、非常に貴重な資料である」とのコメントをいただきました。その後、受入れ等の手続きを経て、当館の所蔵資料として公開し、平成20年7月末に各新聞に大きく報道されたところです。

山崎先生には、『新公開資料「四百年前社寺建物取調書」関連講演会』(府民講座)の講師も務めていただきました。11月7日に開催し、受講者数は129人でした。

<註>「松室重光「京都府古社寺建築調査報告」について」
(日本建築学会編『日本建築学会計画系論文集』第564号,2003年2月)

9. 「寺子屋講座」好評を博す

平成21年2月28日から3月29日にかけて「総合資料館収蔵品展」を開催し、和算関係の図書、新しく公開した行政文書、100年前の学校の風景をテーマとした古写真等の展示を行いました。入場者数は1,796人でした。

また、関連事業として「寺子屋講座」(3月7日よみかき編、3月14日・26日そろばん編)を開催しました。そろばん編では受講者の方に算木(さんぎ)を使った演習問題に挑戦していただきましたが、講義終了後も講師に質問をされるなど、皆さん熱心に受講され、好評のうちに講義を終えることができました。

10. 行政文書アーカイブズをホームページで公開

総合資料館ではホームページを運営・管理し、新公開資料やレファレンス事例等の紹介の他、府民講座や展覧会のお知らせ、販売中の刊行物案内、メールマガジンで配信したコラムの掲載、休館日情報等、様々な情報発信を行っています。

本年度は『デジタル展覧会』に「京の鳥瞰図絵師 吉田初三郎」を追加掲載したほか、総合資料館が所蔵している主な京都府内各市町村史誌類の目次を収録した『京都府内市町村史目次集』を掲載するとともに、総合資料館が所蔵する行政文書のデジタル画像の一部を『行政文書アーカイブズ』として掲載しました。この『行政文書アーカイブズ』では、新たに公開した「四百年前社寺建物取調書」の全379ページ(社寺の概要、建築図面、絵画等)も閲覧できます。

館蔵資料 利用目的あれこれ(平成20年度)

総合資料館が所蔵する古文書や行政文書等については、年間を通じて実に様々な目的に利用されています。以下にその一例を紹介します。

利用者	閲覧等資料	成果物等
NHK大阪放送局	「吾妻鏡」、「吉記」	「その時歴史が動いた「興亡北の黄金大国」～藤原氏vs源氏奥州百年戦争～」VTR
日本放送出版協会	「〔和宮御降嫁関係文書〕」	「NHK大河ドラマ・ストーリー-篤姫 後編」
(株)小学館	吉槐記	全集「日本の歴史」第7巻「南北朝・室町時代 走る悪党、蜂起する土民」
テレビ東京	「河海記」、「西宮記」	「新説!?日本ミステリー」(DVD)
岩波書店	東寺百合文書	「網野善彦著作集 3」
大阪市歴史博物館	禅定寺文書	「石山寺と湖南の仏像」
(株)MBS企画	「小袖模様雛形本集成」	毎日放送「美の京都遺産」(DVD)
NHK京都放送局	「浮世風呂」、「骨董集」	「知るを楽しむ 歴史に好奇心 あ～極楽の銭湯史」(DVD)
駿台文庫(株)	「立憲民政党本部」、「労働農民党公認候補徳田求一」ポスター	「2009 駿台 センター試験実戦問題集 日本史B」
(株)吉川弘文館	黒川翠山撮影写真資料	日本の民俗 2 山と川
(株)アド・ポポロ	「万寶料理秘密箱」	JR西日本広報誌「Blue Signal」vol.122
枚方市広報課	「川々御普請定法書」	「広報ひらかた」平成21年2月号
天夢人	東寺百合文書	週刊「歴誌のミステリー」36号
朝日新聞大阪本社	人のうわさ、大國家文書	朝日新聞文化面写真グラフ記事「魅知との遭遇」
京都府立図書館	風流源氏物語(帚木)、絵入源氏物語(紅葉賀、若菜下、橋姫)	展覧会展示
京都府土木建築部	広報課撮影写真	ホームページ掲載
滋賀県立安土城考古博物館	「大仏惣指図(中井家旧蔵絵図)」、「時慶卿記」、「梵舜記」	特別展「天下人を祀る・神になった信長・秀吉・家康」展示
(大学、個人等)	明治37、38年戦役神職功績調	日露戦争時の京都からの食品献納等の研究
	福知山藩日記	夜久野町史編纂に係る資料確認
	知事事務引継演説書(昭16、19、20)	満蒙開拓史の研究
	軌道、京北鉄道に関する件、京津鉄道に関する件、京阪電気鉄道等(明36、38～44、大2、4、8～12、昭3～5)	京阪電気鉄道社史執筆
	諸藩邸上地件、旧藩藩邸奉還並売却一件	藩邸の処分及び跡地利用の研究
	官有地籍図(天竜寺村、下嵯峨等)	嵯峨の景観の変容過程の研究
	400年前社寺建物取調調査	明治期の京都盆地の植生景観の研究
	400年前社寺建物取調調査	ペンガラ塗装の研究
	谷口家資料	近世法制史の研究
	東寺観智院金剛蔵聖教文書等	後醍醐天皇の宗教政策の研究
	明治29年達原稿、明治17年人民指令	明治初期のたばこ産業の研究
	琵琶湖疏水事務所文書等	琵琶湖疏水工事施行経緯の研究
	地籍図、葛野郡各町村沿革史・郡誌・村誌	西京区ウォーキングマップ作成
	下京区地籍図第6組4石屋町全図他	水辺に展開した遊興空間に関する研究
	中井家文書(加茂川筋高野川筋水垂迄絵図等)	幕府による寛文期の河川整備の研究
	飲食店営業台帳(S30)、例規(S23)	祖母の思い出制作
	古久保家文書	京都町奉行所の研究
	祇園内八町文書	江戸時代祇園町の研究
	下京区地籍図、官有地籍図、寺誌稿等	幕末史蹟の研究
	地蔵院文書、九条家文書	室町幕府発給文書の研究
	元与力同心卒婦農願、土族禄高帳(M4,5)	維新时期御家人動向の研究
	東寺百合文書 れ函	大日本古文書編纂
	昭和27年京都市街図	パネル展示
川々御普請定書(楠葉砲台)	出版物掲載	

目 次

1	概 要	1
2	総合資料館基本構想の策定	3
3	京都府立大学、府立植物園との連携に関する包括協定の締結	3
4	資料の収集・整理・保存	4
	(1) 図 書 資 料	4
	(2) 文 書 資 料	8
	(3) 管理委託現物資料	12
5	調 査	13
	(1) 古 文 書	13
	(2) 行 政 文 書	13
6	閲 覧	15
	(1) 図 書 資 料	15
	(2) 文 書 資 料	20
	(3) 管理委託現物資料	22
7	東寺百合文書の翻刻	22
8	共 同 研 究	23
	(1) 府立大学との共同研究	23
	(2) 大学学外授業の受け入れ	23
	(3) 大学への出講	23
	(4) そ の 他	23
9	地域資料保存・活用担当者会議	23
10	図書館実習・インターンシップ	24
11	館蔵資料の撮影と複写	24
	(1) 撮影と複写	24
	(2) 報道機関を通じた情報発信	25
12	資 料 の 貸 与	26
	(1) 図 書 資 料	26
	(2) 文 書 資 料	26
	(3) 管理委託現物資料	27
13	図書館間相互貸出	28
	(1) 府内公共図書館等	28
	(2) 国立国会図書館	29
14	展示（展覧会の開催）	29
15	講 座 等	31
	(1) 総合資料館府民講座	31
	(2) 古文書解読講座	31
	(3) 古文書相談	32
	(4) そ の 他	32
16	編 集・刊 行	32
17	ホームページ	33
18	総合資料館友の会の活動	34
19	施 設 の 状 況	34
20	組織・業務分担・予算（平成21年4月1日現在）	36
	(1) 組 織	36
	(2) 職 員 数	36
	(3) 業 務 分 担	37
	(4) 予算状況（平成21年度当初予算）	37
21	平成20年度の主な活動	38
22	沿 革	41
	（参考資料）館蔵資料の国宝等指定一覧（平成20年3月31日現在）	43

1 概 要

< 平成20年度業務の概要 >

府立総合資料館は、京都に関する歴史、文化、産業、生活等の諸資料を総合的に収集し、これを整理・保存して、閲覧に供し、又は展示する等により、府民の調査研究等の利用に供することを目的として、昭和38(1963)年に設置されました。

平成20年度の資料収集については、各方面の御協力により12,479冊(点)を受け入れ、館蔵資料の総数は587,313冊(点)となりました。

館の利用については、図書閲覧室50,360人、文書閲覧室2,743人、学習室27,908人の合わせて81,011人の利用がありました。また、館蔵資料の特別撮影・利用は244件、複写は13,613件、館外貸与は14件で、図書資料の相談件数は13,872件でした。

図書館間相互貸借については、府内の公共図書館等との間で貸出し93冊、借受け29冊、国立国会図書館からは2冊を借り受け、閲覧サービスを行いました。

展覧会は、秋に「第23回東寺百合文書展 - 南北朝期の群像 - 」を、20年3月から4月にかけて企画展「地域をむすぶ - 京都府の交通史 - 」を開催したほか、夏には京都新聞連載コラムと連動した特別展「京都歴史こぼれ話」を、21年2月から3月にかけては館蔵資料を紹介する「収藏品展」を行い、入場者数は延べ6,672人でした。

講座は、14年度に開始した「総合資料館府民講座」を年間7回開催し、738人の受講がありました。また、第6回「古文書解読講座」を開催し、247人の受講がありました。古文書相談は14件の相談を受けました。

編集刊行した出版物は、「資料館紀要」第36号、展覧会図録「第23回東寺百合文書展 - 南北朝期の群像 - 」などでした。

外部機関と連携した様々な活動も行いました。14年度から行っている府立大学文学部史学科との共同研究については、本年度も時代別研究を継続して行うとともに、「近世広域行政機関(京都町奉行所等)文書の研究」をテーマにこれまでの近世部門の成果を公表することとしました。また、府内各地域の資料の保存と活用について理解を深めるため、地域資料保存・活用担当者会議を開催しました。

前年度に引き続き、館蔵する古典籍について、府立大学文学部教員及び当館職員がわかりやすく解説する「古典籍へようこそ - 総合資料館の書庫から - 」を京都新聞に連載しました。

さらに、京都市左京区の北山・下鴨の地で発展してきた歴史を踏まえ、京都府立大学、京都府立植物園、京都府立総合資料館の3機関が、相互の人的、物的、知的資源を交流・活用し、緊密に連携を図りながら、それぞれが行う事業と特色を充実・発展させるとともに、地域や社会に一層の貢献を行うことを目的に包括協定を締結しました。

また、19年度に総合資料館の果たすべき役割・機能の方向性などを盛り込んだ「総合資料館あり方検討プラン」を策定しましたが、本年度は同プランの基本コンセプト具体化に向けた「総合資料館基本構想」を策定しました。

利用者等の状況

事 項	利用者数等	事 項	利用者数等
開館日数	316 日	総合資料館府民講座	738 人
閲覧室等利用者数	81,011 人	古文書解説講座	247 人
図書閲覧室	50,360 人	古文書相談	14 件
文書閲覧室	2,743 人	展覧会	6,672 人
古文書	1,075 人	資料の特別撮影・利用 (管理委託現物資料を含む)	244 件 8,614 点
行政文書	1,178 人	資料の複写 (電子式複写・マイクロ複写等)	13,613 件 335,480 枚
写真資料	55 人	資料の館外貸与 (管理委託現物資料を含む)	30 件 ※1 96点(冊)
近代文学資料	4 人	京都北山アークバース ⁶	155 人
その他	431 人		
学習室	27,908 人		
図書の書庫出納冊数	64,814 冊		
図書資料の相談件数	13,872 件		

※1 図書資料については、冊数で算出

館蔵資料の収集・所蔵状況

資料区分	平成20年度受払状況							累計 (平成21年3月 31日現在)	
	受 入					払出	計		
	購 入	寄 贈	取 得	保管換 移 管 引渡等	計				
図書 資料 (文献課)	図書資料	1,094	2,294	1,717	—	5,105	—	5,105	343,800冊
	その他 ^{※1}	—	—	—	—	—	—	—	2,446点
	小 計	1,094	2,294	1,717	—	5,105	—	5,105	346,246冊(点)
※2	古文書 ^{※3}	(2)3	(3)1,373	(1)102	—	(6)1,478	—	(6)1,478	(559)85,388点
文書 資料 (歴史 資料課)	行政文書	—	—	4	5,833	5,837	—	5,837	73,550冊
	写真資料	—	—	—	—	—	—	—	(14)6,768点
	近代文学資料	—	—	—	—	—	—	—	(2)23,788点
	その他 ^{※4}	—	—	—	—	—	—	—	256点
	小 計	3	1,373	106	5,833	7,315	—	7,315	189,750点
※5	美術工芸資料	—	55	—	1	56	—	56	9,415点
管理委託 現物 資料	歴史民俗資料	—	3	—	—	3	—	3	18,729点
	その他 ^{※6}	—	—	—	—	—	—	—	23,173点
	小 計	—	58	—	1	59	—	59	51,317点
	合 計	1,097	3,725	1,823	5,834	12,479	—	12,485	587,313冊(点)

※1 レコード、版木ほか。

※2 文書資料欄の()内の数字は、各資料の固まりを示す文書群等の件数である。

※3 古文書の点数は、平成13年度から、詳細目録により算定した数値に変更した。

※4 鳥類はく製、京都府旧公印ほか。

※5 管理委託現物資料は、京都府京都文化博物館を運営する財団法人京都文化財団に管理委託した美術工芸資料等の現物資料である。

※6 吉川観方コレクション、江馬務コレクションほか。

寄託資料の収集・所蔵状況

資料区分		平成20年度受払		累計(平成21年3月31日現在)	
		受入	返還	件数	点数
図書資料 (文献課)	図書資料	-	-	-	-
	その他	-	-	1件	3点
	小計	-	-	1件	3点
文書資料 (歴史資料課)	古文書	(1)57	1	23件	22,004点
	行政文書	-	-	-	-
	写真資料	-	-	3件	1,517点
	近代文学資料	-	-	2件	1,149点
	その他	-	-	-	-
小計	57	-	27件	24,670点	
管理委託現物資料	美術工芸資料	-	-	7件	105点
	歴史民俗資料	-	-	5件	227点
	その他	-	-	-	-
	小計	-	-	12件	332点
合計		57	1	40件	25,005点

2 総合資料館基本構想の策定（再掲）

平成19年度に策定した「総合資料館あり方検討プラン」において示された新しい総合資料館の基本コンセプト「京都に関する資料を収集・保存・提供する拠点」の具体化を図るとともに、新たな施設の整備に向けて、「総合資料館基本構想」を策定しました。

主な検討内容は、以下のとおりです。

持つべき機能の充実・強化

京都に関する資料の収集・保存と積極的活用

公文書館機能の充実

研究・学習・教育支援とネットワーク機能の充実

北山地域の中の総合資料館

施設整備

機能を十分に発揮できる施設の規模と体制

3 京都府立大学、府立植物園との連携に関する包括協定の締結（再掲）

北山・下鴨の地で発展してきた府立大学、府立植物園、総合資料館の3機関が、相互の人的、物的、知的資源を交流・活用し、緊密に連携を図りながら、各機関が行う事業と特色を充実・発展させるとともに、地域や社会に一層の貢献を行うことを目的に「連携に関する包括協定」を平成21年3月27日に締結しました。

今後は、総合資料館に所蔵する貴重な資料についての共同研究の推進、府立大学への講師派遣等の学生教育への支援などに努めるとともに、21年度には、本協定締結記念事業として3機関を中心に、北山地域の歴史を振り返りながら、府民の皆さんとともにその未来を展望するため、展覧会や講演会などの共同事業を展開する予定です。

4 資料の収集・整理・保存

(1) 図書資料

当館では、京都に関する資料等を総合的に収集・整理・保存していますが、資料の種類と内容は次のとおりです。

ア 図書資料(文献課)

図書、逐次刊行物、パンフレット等の印刷物(写本、原稿、書簡、写真、マイクロフィルム等を含む。)及びこれに準ずる資料

イ 文書資料(歴史資料課)

古文書(古代・中世文書、近世・近代文書)、行政文書、写真資料、近代文学資料及びこれに準ずる資料

ウ 管理委託現物資料(財団法人京都文化財団に委託)

美術工芸資料、歴史民俗資料等の現物資料

ア 図書

本年度に収集した資料冊数は、次のとおりです

区分		購入	寄贈	取得等	計
京都資料		372冊	910冊	409冊	1,691冊
人文資料		305	579	290	1,174
官庁資料	京都関係	72	433	773	1,278
	国・他府県	345	372	245	962
合計		1,094	2,294	1,717	5,105

取得：京都府等の作成資料等

そのうちの主な資料は、以下のとおりです。

(ア) 京都資料

書名	著編者等	備考
戦国期の石清水と本願寺 都市と交通の視座	鍛代敏雄著	購入
比叡山諸堂史の研究	武覚超著	
中世醍醐寺と真言密教	藤井雅子著	
平安京都市社会史の研究	京樂真帆子著	
京都守護職日誌 第1～5巻	菊地明編	
京都市今昔写真集 保存版	白幡洋三郎監修	
近世京都の都市と社会	杉森哲也著	
近世京都の金銀出入と社会慣習	宇佐美英機著	
京都名所むかし案内 絵とき「都名所図会」	本渡章著	
由良川源流芦生原生林生物誌	渡辺弘之著	
植治七代目小川治兵衛 手を加えた自然にこそ自然がある	田畑みなお写真	
小堀遠州 気品と静寂が貫く綺麗さびの庭	北岡慎也・田畑みなお写真	
京きものデザイン下絵集 1～3	山岡古都編	
気軽に英語でおもてなし in KYOTO	京都新聞出版センター編	
源氏物語の京都案内	文藝春秋編	

北野天神縁起を読む 京から丹波へ山陰古道 西国巡礼道をあらく 探訪京都・上賀茂と二つの鞍馬街道 その今昔 京・嵯峨嵐山の伝承を歩く 宮津-名勝天橋立を望む城下町- 宮津まちなか観光ガイドブック 鼓動 嵯峨祭の歩み その起源・構造・変遷 平安神宮神苑の生きものたち 自然調査記録 賀茂御祖神社無指定建造物調査報告書 日本の町並み調査報告書集成 24 近畿地方の町並み 5 菓匠会 百二十周年記念(百周年からの歩み) 京のエスプリのれん 瀧上忠臣写真集 ふるさとの画家麻田辨自 平成19年度春季企画展	竹居明男編 石田康男著 西村勁一郎著 山寄泰正著 宮津まちなか観光推進協会編 同志社創立130周年記念写真集編集委員会編 古川修著 滋賀植物同好会・平安神宮神苑自然調査 研究グループ調査・執筆 建築研究協会編 京都市都市計画局ほか編 菓匠会記念誌部会編 瀧上忠臣著 麻田辨自[画]	寄贈
東寺宝物の成立過程の研究	新見康子著	取得

(イ) 人文資料

区分	書名	著編者等	備考
参 考 図 書	図書館情報学研究文献要覧 1991～1998	「図書館情報学研究文献要覧」編集委員会編	購入
	図書館情報学研究文献要覧 1999～2006	「図書館情報学研究文献要覧」編集委員会編	
	百万塔陀羅尼の研究 古記録による14世紀の天候記録	増田晴美編著 水越允治編	
	世界の図書館百科 最新の技術と図書館サービス 古写真にみる日本の鉄道	藤野幸雄編著 大串夏身編著 三宅俊彦[編]著	寄贈 取得
宗 教	古代諸国神社神階制の研究 近世略縁起論考 比叡山仏教の研究 高崎直道著作集 第2,3,4巻 五来重著作集 第1～8巻 大系真宗史料 伝記編3,6・文書記録編6,11	岡田荘司編 石橋義秀・菊池政和編 武覚超著 高崎直道著 五来重著 真宗史料刊行会編	購入 継続購入
	<財>神道大系編纂会記念誌 社寺境内図資料集成 1・2 古代祭祀の歴史と文学 黒草紙・新黒双紙(葉師寺所蔵) 佛立事典 第1～3巻	神道大系編纂会・神道古典研究所編 国立歴史民俗博物館編 岡田精司編 奈良文化財研究所編 佛立事典編集委員会編	寄贈
	京都府立総合資料館蔵「山密往来」影印并に翻刻	広島文教女子大学日本語史研究会編	取得
	歴史	対外関係史辞典 郷土史家人名事典	田中健夫・石井正敏編 日外アソシエーツ編

・ 地 誌	服制と儀式の有職故実 律令国家の研究 平安時代の天皇と官僚制 日本古代都城制の研究 小右記註釈 長元四年 上・下巻 一國平均役と中世社会 日本中世史事典 鎌倉幕府体制成立史の研究 江戸幕府財政史料集成 上・下巻 近世前期郷村高と領主の基礎的研究 式部省補任正暦元年-建武三年 風土記受容史研究	佐多芳彦著 鎌田元一著 佐藤全敏著 井上和人著 黒板伸夫監・三橋正編 小山田義夫著 阿部猛・佐藤和彦編 三田武繁著 大野瑞男編 和泉清司著 永井晋編 兼岡理恵著	
	画像史料解析による前近代日本の儀式構造と空間構成と 時間的遷移に関する研究 日本古代史料学 継体天皇の時代 徳川將軍家領地宛行制の研究 松原市史 全5巻	加藤友康研究代表 東野治之著 高槻市教育委員会編・水野正好ほか著 藤井讓治著 松原市史編さん委員会編	寄贈
	紙素材文化財(文書・典籍・聖教・絵図)の年代推定に 関する基礎的研究 日英中世史料論 近世公文書論	富田正弘研究代表 鶴島博和・春田直紀編著 大石学編	取得
美 術 ・ 芸 能 ・ 写 真	バラ図譜 中華幻紀 島尾伸三写真集 汎アジアの仏教美術 宇治拾遺物語絵巻 チェスター・ピーティアー・ライブラリ所蔵 海野勝珉下絵・資料集 東京芸術大学大学美術館所蔵 福沢一郎全版画集 Lilly	ピエール＝ジョゼフ・ルドゥーテ画 島尾伸三著 宮治昭先生献呈論文編集委員会編 小林保治解説 海野勝珉[作]横溝廣子編著 福沢一郎著正木基監修 志賀理江子写真	購入
	暁斎 絵画の冒険者 世界を魅了したティファニー 1837-2007 ＊佐藤忠良 彫刻七十年の仕事 ＊澄川喜一作品集 ＊アンコールの仏像 ＊日本の観音像 藤森武写真集 ＊南蛮屏風集成 ＊シーボルト 日本植物図譜コレクション ＊国宝彦根屏風 ＊鳥獣人物戯画 ＊大系真宗史料特別巻 絵巻と絵詞 ＊国宝絹本著色十一面観音像 奈良国立博物館所蔵	河鍋暁斎[画] 東京都庭園美術館 [編] 佐藤忠良著 澄川喜一著 石澤良昭監修 藤森武著 坂本満編著 彦根城博物館編集 辻惟雄[編]著 真宗史料刊行会編集 奈良国立博物館編集	寄贈

＊近世祭礼・月次風俗絵巻 ＊東洲斎写楽 原寸大全作品 ＊景年習画帖 ＊麻生三郎全油彩 ＊絹谷幸二全作品集 ＊清原啓一画集 ＊中川一政油彩全作品集 ＊中山忠彦画集 ＊能英樹画集五〇選 ＊橋本博英画集 ＊林敬二画集 ＊林武全画集 ＊良寛墨宝 木村家伝来阿部家伝来 ＊陶愁 岡部嶺男作品集 ＊京七宝並河靖之作品集 清水三年坂美術館コレクション ＊山下要次郎回顧写真集・虹の彼方へ	狩野博幸執筆 東洲斎写楽[画] 今尾景年筆 麻生三郎[画] 絹谷幸二著 清原啓一著 中川一政[画] 中山忠彦著 能英樹[画] 橋本博英著 林敬二著 林武[画] 良寛[書] 岡部嶺男[作] 並河靖之[作] 山下要次郎著	
---	---	--

＊印の資料26点は、財団法人京都高等学校から御寄贈いただきました。

吉田文庫

この文庫は、京都大学名誉教授・元京都府京都文化博物館長・故吉田光邦博士(大正10年生、平成3年没)が蒐集された総合的なコレクションです。平成3年度に御遺族の吉田茂博氏から寄贈を受けました。その後も、吉田文庫に関係のある個人・団体から引き続き送付いただいています。

(7) 官庁資料

区分	書名	著編者等	備考
京 都 関 係	時局ニ対スル蚕糸業上ノ注意 臨時報告	東京蚕業講習所[編]	購入
	京都市勢一斑 昭和3年版	京都市[編]	
	舞鶴港ニ関スル調査書	舞鶴町役場[編]	
京 都 関 係	京都市長選挙結果調 平成20年2月17日執行 市政総合アンケート報告書 平成20年度第1回 京都市の男女共同参画の現状と施策	京都市選挙管理委員会編 京都市総合企画局市長公室広報課[編] 京都市文化市民局共同参画 社会推進部男女共同参画推進課[編]	寄贈
	京都市観光調査年報 平成19年(2007年)	京都市産業観光局観光部観光企画課編	
	宇治市地球温暖化対策地域推進計画	宇治市環境政策室環境企画課編	
	長岡京市都市計画マスタープラン 改訂版	長岡京市都市計画課[編]	
	市民の声 平成19年度版	城陽市市長公室市民活動支援室[編]	
京 都 関 係	環境白書資料集 舞鶴の環境 平成20年度版	舞鶴市市民環境部環境対策室 生活環境課[編]	取得
	京都府府民協働事例集 「まっとうけない」が地球を変える 京都府統計書 平成18年	京都府府民参画推進プロジェクト[編] 京都府総務部統計課編	

	京都府あけぼの賞20回記念誌 地価調査 平成20年 環境白書 平成19年度版 京都府林業統計 平成20年版	京都府編 京都府[編] 京都府企画環境部環境政策室編[編] 京都府農林水産部[編]	
国 ・ 他 府 県 等	日中関係基本資料集 1972年-2008年[1]・[2] 中小企業施策総覧 平成20年度 団塊世代の退職の雇用への影響 女性労働の分析 2007年：均等法制定から20年働く女性の変化 ジェットロアグロトレード・ハンドブック 2008	霞山会 中小企業庁編 内閣府経済社会総合研究所編 厚生労働省雇用均等・児童家庭局編 日本貿易振興機構編	購入
	「平成の合併」をめぐる実態と評価 日本国憲法下の会計検査院60年のあゆみ 政府開発援助（ODA）国別データブック2008 明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業300社 2008年版 社会生活基本調査報告 平成18年第1巻－第8巻 超少子化と家族・社会の変容 ニートの状態にある若年者の実態及び支援策に関する調査研究報告書 「平成19年ホームレスの実態に関する全国調査 （生活実態調査）」の分析結果 環境NGO総覧 平成20年版	道州制と町村に関する研究会[編] 会計検査院法施行60年史編集事務局編 外務省国際協力局編 経済産業省中小企業庁編 総務省統計局編 国立社会保障・人口問題研究所編 社会生産性本部編 ホームレスの実態に関する 全国調査検討会編 環境再生保全機構地球環境基金編	寄贈
	生活習慣病と関連統計の年次推移	厚生統計協会編	取得

イ 雑誌・新聞等

京都関係、日本の歴史、美術工芸、伝統的芸能、官庁関係等の雑誌類及び新聞類を次のとおり収集し、所蔵しています。

区 分	購 入	寄贈・取得	計
京 都 関 係	9 タイトル	2,659 タイトル	2,668 タイトル
一般(歴史・美術・官庁等)	106	2,655	2,761
京 都 官 庁 関 係	－	705	705
計	115	6,019	6,134

(2) 文書資料

ア 古文書

(7) 収集

本年度、収集した古文書は、次のとおりです。

区分	資料名	形態	点数	地域	時期	資料概要（内容／特記）	備考
近世・近代	松平家資料・乙	古文書	57	亀岡市	慶安5年(1652)～安政6年(1859)	丹波亀山藩の藩主であった形原松平家に伝来した資料。同家に伝来した刀剣およびその付属品(目貫、筭、小柄)の折紙(鑑定書)など。鑑定者は本阿弥家・後藤家である。	寄託
	田中謙文書	古文書	102	京都市南区東九条村	明治7～43年	東九条村村長・京都府府会議員・京都府都会議員等を勤めた田中謙の所蔵資料。議員活動に関わる資料が中心。陳情書・請願書、府会雑記など。	取得
	田辺家文書・丙	古文書	104	淀藩／京都市伏見区	元治元年(1864)～昭和14年(1939)	淀温故会に関わる書状。淀藩関連情報が記載。	寄贈
	吉田家文書	古文書	84	京都市／東本願寺	明治13～20年	金沢の宮大工吉田誠朔が明治期の本願寺御影堂再建に関わった時期に作成された図面ほか建築関係資料。	寄贈
	大西家文書・乙	古文書	1185	京都市伏見区	天正18年～明治10年頃	伏見稻荷大社の社家に伝来する資料。江戸幕府から出された領地朱印状や制札の写、天皇から社家に対して出された位記・補任の文書や稲荷や祭礼の執行を指示する文書、稲荷社の業務などを期した日誌・記録、神社由来・和歌・漢詩・有職故実等に関する写本・版本ほか。	寄贈
	手帳	古文書	1	京都市	嘉永年間	撰家・親王・門跡・寺院等に関する情報、御所絵図、名所旧跡、諸国大名屋敷、出火之次第ほかいわゆる「京都覚書」に類するもので京都詰になった武士が写を作成し利用していたものと思われる。嘉永年間の写であるが情報は天保後半から弘化年間に掛けてのものである。	購入
	山田家文書	古文書	2	京都市	文久元年(1861)／慶応2年(1866)	陰陽師として朝廷に仕えた土御門家の用人山田家の資料。巳日御祓と名越之御祓の使者として山田貴信が江戸幕府に遣わされた時の日記2冊。行程や宿泊地、費用などが書きまとめられている。	購入

文書複製資料の収集・所蔵状況

資料区分	平成20年度収集			累 計(平成21年3月31日現在)		
	文書群数	マイクロフィルム (リール数)	写 真 帳 (冊 数)	文書群数	マイクロフィルム (リール数)	写 真 帳 (冊 数)
古 文 書	-	-	-	556	1,388	2,205
行政文書	-	-	-	10	84	1,043
合 計	-	-	-	566	1,472	3,248

※行政文書のマイクロフィルム、写真帳の数値の増加については、未整理資料の整理による。

(1) 整理・保存

a 古文書の整理

本年度、整理した古文書は、次のとおりです。

< 古文書(原本)等 >

区分	文書群名(資料名)	形態	点数	備考
近 世 ・ 近 代	松平家資料	古文書	6496	終了／公開
	松平家資料・乙	古文書	57	終了／公開
	田中謙文書	古文書	102	終了／公開
	田辺家文書・丙	古文書	104	終了／公開
	吉田家文書	古文書	84	終了／公開
	大西家文書・乙	古文書	1185	終了／公開
	手帳	古文書	1	終了／公開
	山田家文書	古文書	2	終了／公開

b 古文書の燻蒸

8月19日(火)～9月3日(水)、宮本家文書・乙について炭酸ガス燻蒸を行いました。

イ 行政文書

(7) 収集

「京都府文書の保管、保存等に関する規程」第15条により永年保存文書の移管を、また、同規程第14条により有期限保存文書の引渡しを受けています。

本年度、移管及び引渡しを受けた行政文書は次のとおりです。

永年保存文書の移管		有期限保存文書の引渡し	
完 結 年 度	冊 数	完 結 年 度	冊 数
昭和57年度	1,632	昭和22年～平成16年度	2,476
過年度分(大正12年～昭和56年度完結)	1,725		
合 計	3,357		

また、これ以外に4点の資料を受け入れ、合計5,837冊の資料を収集しました。

(1)整理

a 京都府庁文書の整理

京都府庁文書(永年)については、簿冊目録及び件名簿を作成しています。簿冊目録は、明治元年から昭和30年までは冊子目録、昭和31年以降はカード目録、昭和55年度以降は冊子目録を行政組織別に編成しています。

また京都府庁文書(有期)について、事業内容などで資料群にまとめ、群ごとに冊子目録を作成・公開しました。

本年度、作成した目録は、次のとおりです。

文書群名	目録の種類	目録の形態	完結年度	冊数
京都府庁文書(永年)	簿冊目録・件名目録	冊子目録	昭和56年度	1,591
京都府庁文書(永年)	簿冊目録・件名目録	冊子目録	昭和57年度	1,632
京都府庁文書(永年)	簿冊目録・件名目録	冊子目録	過年度分(大正12年～昭和56年度)	1,725
京都府庁文書(有期) 「在日朝鮮人帰還事業 関係資料」	簿冊目録・一部件名 目録	冊子目録	昭和35～46年度	28
京都府庁文書(有期) 「引揚者住宅関係資料」	簿冊目録・一部件名 目録	冊子目録	昭和24～53年度	36
京都府庁文書(有期) 「新市町村建設関係資料」	簿冊目録	冊子目録	昭和29～39年度	69

b その他文書の整理

京都府庁文書以外に下記の資料を整理公開しました。

資料名	形態	整理概要	点数
四百年前社寺建物取調書	簿冊	目録作成 装備	1
議事堂建築ノ図	図面	目録作成 装備	1
町村沿革調	簿冊	目録作成 装備	3
戸口統計	簿冊	目録作成 装備	1
知事室資料(前半分)	冊子	目録作成 装備	215

c 複製資料の作成

利用の多い資料、酸性劣化している資料、制限情報が多く含まれている資料を中心に、原本資料の代替物として約4,000枚の紙焼き写真による複製資料を作成しました。

資料名等	原本の冊数	複製物の概要
感化院 (明41-49)	1	A4版 紙焼き写真 (マイクロ撮影)
感化院 (明42-50)	1	A4版 紙焼き写真 (マイクロ撮影)
感化院 (明44-62)	1	A4版 紙焼き写真 (マイクロ撮影)
公立感化院 (大4-81)	1	A4版 紙焼き写真 (マイクロ撮影)
感化院 (大5-55)	1	A4版 紙焼き写真 (マイクロ撮影)
中共地域資料概況 (昭25-438)	1	A4版 紙焼き写真 (電子コピー)
在日朝鮮人帰還事業関係資料	8	A4版 紙焼き写真 (電子コピー)

(ウ) 保存

a 資料の保護

新しく受領または整理公開した文書の内、いたみの激しい文書や酸性劣化のおそれのある文書を、中性紙の封筒及び専用保存箱に収納するなどの処置を施しました。

b 文書の移動

周山保健所庁舎の行政文書文書庫に、平成21年1月20日、122箱の行政文書を移動しました。

(3) 管理委託現物資料

京都府京都文化博物館を運営する財団法人京都文化財団に業務委託して収集した美術工芸資料は58点で、明細は次のとおりです。

部門	資料名	点数	収集区分	寄贈者名
美術 工芸 資料	染織 細見華岳「綴衝立 鷺の図」	1点	寄贈	細見房雄様
	陶磁器 河合卯之助「響字鉢」ほか	52点	寄贈	河合道子様
	日本画 海北友樵「曲水宴図衝立」ほか	2点	寄贈	藤田長史様
歴史民俗資料	1925年パリ万国博覧会最高大賞表彰状ほか	3点	寄贈	井本滋朗様
合計		58点		

5 調 査

(1) 古 文 書

本年度、調査した文書は次のとおりです。

区分	調査名	調査先	期 間	関連 地域	概 要
古代・ 中世	醍醐寺聖教調査	醍醐寺	平成20年6月17・ 18日	京都市	醍醐寺聖教の名称、員数、書写年等の内容調査。
近世・ 近代	近世・近代村 文書	個人	平成20年4月18日	山 城	山城地域の庄屋・郡長を務めた宮本家に 伝来した文書。搬入・受入。
	近世私文書	個人	平成20年6月26日	他府県	概要調査した上、関係機関を紹介。
	近代町文書	手洗水町 個人宅	平成20年12月12日	京都市	中京区手洗水町の近代書類。受入予定資 料
	近世・近代社 家文書・私文 書	個人	平成21年1月17日	京都市	八坂神社社家関連文書。資料の概要と保 存方法の説明。マイクロ収集検討資料
	近世・近代村 文書・私文書	個人	平成21年3月17日	他府県 京都市	奈良県柳生地域に関する資料及び近代医 療関係資料。関係機関を紹介。受入検討 資料。

(2) 行 政 文 書

京都府文書の保管・保存等に関する規程に基づき、各課(室)から総務調整課に引き継がれた文書の内、保存年数が経過した有期限保存文書(昭和62年度完結20年保存、平成9年度完結10年保存等)2,305冊から368冊を選別しました。

また規程の改正に伴い、各課共用書庫に保管された平成14年度完結5年保存文書等約645箱分の文書、平成19年度の本庁の執務室改善に伴い、各課(室)で保管していた文書の内、保存年数が経過して廃棄対象となった有期限保存文書約65箱分の文書を選別しました。

さらに、本庁各課から廃棄する際に直接連絡のあった文書についても選別を行いました。

併せて、文書の引渡目録等を作成しました。

今年度の調査選別の状況は、次表のとおりです。

調査選別先 (主務課名)	調査選別の時期	調査選別の概要
総務調整課書庫	平成20年5月13,15,20,27日 、6月19日	保存年数の見直しにより廃棄対象となった文書 を選別収集。
総務調整課書庫	平成20年11月～12月	保存年数の見直しにより廃棄対象となった文書 を選別収集。
企画総務課	平成20年5月27日	「世紀をむすんでひらく展覧会」関係の文書等 を中心に選別収集。
府有資産活用課	平成20年5月27日	公有財産に係る文書を選別収集。

企画総務課	平成20年8月6～19日の間に実施	日吉ダム建設、淀川水源地対策協議会などに係る文書等を中心に選別収集。
自然環境保全課		自然環境保全調査に係る文書を選別収集。
企業立地推進課		長田野工業団地などに係る文書等を中心に選別収集。
公営企画課		環境を守り育てる条例などに係る文書等を中心に選別収集。
貿易・商業課		ニューヨーク京都事務所関係の文書等を中心に選別収集。
労政課		ファミリーサポートセンターなどに係る文書等を中心に選別収集。
農村振興課		耕地課関係の文書等を選別収集。
交通対策課		山陰本線複線電化、南部地域国鉄線整備促進などに係る文書等を中心に選別収集。
3号館プレハブ各課 共用書庫	平成20年6月24日	平成14年度完結5年保存文書等の有期限文書約145箱について選別収集。
旧館1-A各課共用 書庫	平成20年8月26日	平成14年度完結5年保存文書等の有期限文書約500箱について選別収集。
京北書庫	平成20年10月23,28,31日、 11月12,27日、12月4日	保存年数が経過した、昭和62年度完結20年保存文書、平成9年度完結10年保存文書等の有期限文書2,305冊について選別収集。
環境管理課	平成20年12月24日	公害対策などに係る文書等を中心に選別収集。

6 閱 覧

(1) 図 書 資 料

ア 図書閲覧室

京都に関する専門的な調査研究のための閲覧室で290席あります。開架図書約5万冊を自由に利用できるほか、書庫内の図書資料は閲覧請求のうえ利用できます。

本年度の利用者数は50,360人(1日平均159人)、書庫出納冊数は64,814冊でした。

イ 学習室

自習室で140席あります。本年度の利用者数は27,908人(1日平均88人)でした。

閲覧室の利用状況等

年 月	開館 日数	図書閲覧室 (1日当たり)		学 習 室 (1日当たり)		書 庫 出納冊数	図書資料の相談件数			
		人	人	人	人		口頭 件	電話 件	文書 件	
20年4月	28	3,893	(139)	1,942	(69)	4,840	1,022	868	140	14
5	23	3,559	(155)	1,916	(83)	5,430	979	813	157	9
6	17	2,538	(149)	1,388	(81)	4,166	1,067	938	104	25
7	29	5,433	(187)	3,234	(111)	5,738	1,313	1,112	180	21
8	30	5,701	(190)	3,660	(122)	5,692	1,288	1,090	187	11
9	27	4,173	(155)	2,132	(79)	5,640	1,131	938	180	13
10	29	4,574	(158)	2,416	(83)	6,344	1,288	1,052	210	26
11	27	4,242	(157)	2,094	(77)	5,693	1,279	1,094	166	19
12	25	3,435	(137)	2,000	(80)	5,541	1,001	835	144	22
21年1月	25	4,038	(162)	2,336	(93)	5,058	1,112	948	141	23
2	27	4,340	(161)	2,438	(90)	4,971	1,129	976	146	7
3	29	4,434	(153)	2,352	(81)	5,701	1,263	1,070	169	24
計	316	50,360	(159)	27,908	(88)	64,814	13,872	11,734	1,924	214

ウ 図書資料の相談

所蔵資料の有効な利用を図るため、資料の利用案内や調査・研究の支援等の相談業務を行っています。図書閲覧室のカウンターでの相談のほか、電話・文書等による相談にも応じています。

本年度の相談状況は、次のとおりです。

(相談の内容別内訳 単位は件)

	館利用 案内	複 写 依 頼	特定図書 の 所蔵調査	図書に関 する書誌 的調査	人名・地 名等の読 み方調査	人物・ 団 体 調 査	内 容 調 査	その他	計
口頭	5,067	3,583	1,334	119	19	91	941	580	11,734
電話	494	170	612	45	37	59	389	118	1,924
文書	18	104	29	3	2	7	44	7	214
計	5,579	3,857	1,975	167	58	157	1,374	705	13,872

〔 相談事例 〕

「京都教育会雑誌」の資料館が所蔵していない号を見たいが、所蔵している館を知りたい。

『東北大学大学院教育学研究科研究年報』第54集第2号所収の論文「都道府県・旧植民地教育会雑誌所蔵一覧」によると、同志社大学が31,41～75号(1888～1892年発行)を所蔵している。

なお、この論文はウェブ上に公開されている。

【参考資料】

「都道府県・旧植民地教育会雑誌 所蔵一覧」

(<http://www.sed.tohoku.ac.jp/library/nenpo/contents/54-2/54-2-24.pdf> 2008年5月20日確認)

「仏頂国師関東紀行」を翻刻したもの、もしくは仏頂国師について書かれた資料はないか。

『禅学大辞典』によれば、仏頂国師は一絲文守という禅宗の僧侶であり、弟子によって『一絲和尚行状』、『一絲和尚年譜』等の伝記が書かれている。

当館では一絲文守に関する資料としては『丹州大梅開山一絲和尚行状』、『大梅一絲和尚語録』、『大梅夜話』(いずれも版本か影印本)を所蔵し、『大梅夜話』の解説中に『一絲和尚行状』と『仏頂国師年譜』の翻刻文が載っている。

また、「仏頂国師関東紀行」については『禅宗』345号「仏頂国師語録に漏れたる紀行二篇」中に翻刻されている。

【参考資料】

『禅学大辞典』(188.8-Z3)

『大梅夜話』(和-188.84-185)

『大梅一絲和尚語録』(和-188.84-185)

『丹州大梅開山一絲和尚行状』(和-188.82-185)

『禅宗』345号

地名「京都」の由来について知りたい。

『大漢和辞典』には、「京都」は「天子の都」と記載されており、『京都市の地名』によると、京都という呼称は元々普通名詞として使用されていたが、平安時代後期から固有名詞となっていたとの記載があった。

また、『京都学の企て』、『京都なるほど事典』によると、元々「京都」は、中国で天子が住む「みやこ」を意味する普通名詞であり、日本でも同様に用いられたが、長く平安京が「みやこ」であったので、平安時代後期から次第に固有名詞として扱われ、鎌倉時代には地名として定着したといわれている。

【参考資料】

『大漢和辞典』(E-813.2-M075)

『京都市の地名』(K1-291.62-H51)

『京都大事典』(K0-291.62-Ky6)

『京都学の企て』(K1-291.62-C42)

『京都なるほど事典』(K1-291.62-Sh49)

今は廃校となっている京都工学校の住所を知りたい。特に、昭和の初め頃に移転したようなので、移転前の住所を知りたい。これまでの調査で昭和12年には「京都市中京区二条通千本西入ル4丁目」、昭和17年は「京都市中京区御前通丸太町下」にあったことはすでに知っている。

大正4年及び大正13年『京都市学事要覧』では京都工学校の住所は「夷川通川端東入秋築町」、大正15年『京都市学事要覧』では「御前通旧二條北入」となっており、この間に移転したようであるが、移転前の秋築町については番地等の具体的な位置は特定できなかった。

移転後の京都工学校は、昭和10年、昭和27年の『京都三千分一地図』によれば現在の中京区西ノ京南両町の北東角に建っていることがわかる。

なお、旧二条通とは太子道のことで、「二条通千本西入ル4丁目」、「御前通旧二條北入」、「御前通丸太町下」は同じ西ノ京南両町を指すと思われる。

【参考資料】

『京都市学事要覧 大正4年調査』(MK1-370.59-Ky6)

『京都市学事要覧 大正13,15年』(MK1-370.59-Ky6)

『京都三千分一地図 昭和10年修正 聚楽廻』(K-291.62-To72)

『京都三千分一地図 昭和27年修正 聚楽廻』(K-291.62-To72)

昭和初期に上京区西堀川通上長者町南西角に芝居小屋があったが、強制疎開で無くなった。その芝居小屋の名前を知りたい。

『京都市町名変遷史 3』にある、昭和20年3月の疎開当時の商店街の地図では該当の土地は「映画館」と記載されている。

『京都文化の中心地上京今昔物語』には「上堀川町には末広座、北には常盤館、中央館等の映画館もでき」とあるが、具体的な場所は特定できない。

『西陣の史跡 思い出の映画館』から、南西角にあった映画館は常盤館といい、元は永楽館という寄席であったことがわかった。

【参考資料】

『京都市町名変遷史 3 聚楽周辺』(K1E-291.62-Ma81-3)

『京都文化の中心地上京今昔物語』(K111-291.62-Ka37)

『西陣の史跡 思い出の映画館』(K1-291.62-Ta84)

「菁々塾(せいせいじゅく)跡」という石碑が高倉錦小路上ルの所にあるが、この塾について詳しく知りたい。

菁々塾は、小学校開設を唱えた寺子屋経営者、西谷淇水の私塾である。『京都府教育史』、『日彰百年誌』によると、菁々塾はその後「菁々堂」、「私立菁々校」と名前を変えて私立学校として存続していることがわかった。

大正15年『京都市学事要覧』の学校一覧には私立菁々校が載っているが、昭和3年『京都市学事要覧』には載っていないことから、昭和元年～昭和3年の間に廃校になったと思われる。

【参考資料】

『京都府教育史 上』(K0-372.16-Ky5-1)

- 『日彰百年誌』(K13-376.2-N87)
『京都市学事要覧 大正13,15年』(MK1-370.59-Ky6)
『京都市学事要覧 昭和3年度』(MK1-370.59-Ky6)

伏見桃山に昔あった、小字名「関山」は今のどの地名に当たるのか知りたい。

『伏見桃山の文化史』から「関山」は旧堀内村の小字名だとわかった。また、『城下町伏見町名の由来と秘話 続』の89ページに「昔木幡関跡は当町の小字関山といい」と記述があり、現在は伏見区桃山安芸山町の一部となっていることがわかる。

【参考資料】

- 『伏見桃山の文化史』(K17-291.62-Ka86)
『城下町伏見町名の由来と秘話 続』(K17-291.62-Y86-2)

昭和30年以前に京都で寿司屋が営業するに当たり、客が米を持参したといわれていることについて知りたい。

『すしと五十年』によれば、昭和24年1月28日付で京都でも委託加工業として寿司屋の営業が認可された。同書には当時の加工賃も記載されていた。

また、京都府公報で告示・規則等を探すと、第2238号(昭和23年12月14日)に「京都府主要食糧賃加工取締規則(京都府規則第99号)」が、第2249号(昭和24年1月28日)に「すしの委託加工料金統制額(京都府告示第49号)」が載っていた。

【参考資料】

- 『すしと五十年』(K-596.2-A62)
「京都府公報」 第2238号
「京都府公報」 第2249号

『宗旦伝授聞書』という資料を読みたい。

『角川茶道大事典』の「宗旦伝授聞書」の項には大正10年に田中仙樵が出版したと記述がある。更に同書「田中仙樵」の項より、仙樵の著作物の大部分は、『三徳庵 田中仙樵全集』に収められていることがわかる。

また、『末宗広著作集 2 茶人の研究』によると、仙樵が大日本茶道学会の講習会テキストとして「宗旦伝授聞書」を刊行している。

他に国立国会図書館の雑誌記事索引には、大日本茶道学会が出版している雑誌『茶道の研究』43巻4号から46巻3号に「点茶求道「宗旦伝授聞書」(田中仙翁著)の36回連載があった。

京都府立総合資料館には『宗旦伝授聞書』、『三徳庵 田中仙樵全集』、『茶道の研究』のいずれも所蔵しておらず、所蔵している館を紹介した。

【参考資料】

- 『角川茶道大事典』(791.03-Ka14)
『末宗広著作集 2 茶人の研究』(791.04-Su15-2)

家庭用生ごみ処理機の年毎の生産台数統計を見たい。

『統計情報インデックス』のキーワード索引には「家庭用生ごみ処理機」は載っていなかった。

日本電機工業会のHPの統計データには、「電気製品生産・出荷・在庫」実績の中に家庭用生ごみ処理機が生産台数があった。

データの典拠は経済産業省の「生産動態統計調査」であったので、改めて「生産動態統計調査」で検索し、『機械統計年報』の「民生用電子機械器具」の中に統計が載っていることがわかった。

また、家庭用ゴミ処理機に関する記述は、年報等では平成9年の統計から取られるようになった。

【参考資料】

「社団法人日本電機工業会」(<http://www.jema-net.or.jp/> 2009年2月19日確認)

『機械統計年報 平成19年』(M-530.9-Ke29-'07)

『機械統計年報 平成9年』(M-530.9-Ts21-'97)

江戸時代、岩倉にあった寺院で、「三位局法誓院」が建立し、明治の廃仏毀釈の際に廃寺となったといわれている證光寺の正確な場所を知りたい。

寺名及び「三位局法誓院」では『京都大事典』、『新修京都叢書』、『新撰京都叢書』に記載がなかった。また、実相院のHPには、「法誓院三位局」が建立し、明治時代に実相院に合併されたことが記載されていた。

『京都名家墳墓録』(1922年刊) P.644の「法誓院三位局」の墓地の説明から、證光寺の跡地に岩倉村精神病院が建てられたことがわかった。

岩倉村精神病院の場所は『癒しの里・洛北岩倉』から「実相院の南側に当たる岩倉上蔵町59～60番地(現在の京都府営岩倉団地の場所)」にあったことがわかり、『京都府愛宕郡岩倉村概誌』からも、證光寺の跡地が大字岩倉小字上蔵町59番地であることが確認できた。

【参考資料】

「実相院の歴史について」(<http://www.jissoin.com/about/index.html> 2009年3月22日確認)

『京都名家墳墓録 上下巻』(K1-281.02-Te43)

『癒しの里・洛北岩倉』(K12-216.2-N37)

『京都府愛宕郡岩倉村概誌』(K12和-291.62-Y31)

2代目京都駅が初代京都駅のあった場所から南側に100メートルほどずれた位置に建てられたのはなぜか。

『京都駅物語 駅と鉄道130年のあゆみ』によれば、2代目京都駅は大正大礼に合わせて、着工から1年ほどで作られた急造駅舎であり、10年後の改築を予定した駅舎であることがわかったが、場所をずらした理由についての記述はなかった。

『京都停車場改良工事紀要』には、駅舎を壊して改築することになると、仮施設の設置などで多額の費用がかかることから、駅舎を新築することとなったこと、また、駅前の広場が狭いため拡張したが、北には既に民家があり、土地の買収費用も多額となること、そのため新しい駅舎は、旧の駅舎で営業しながら、南に移動させて建築することになったことが述べられている。

【参考資料】

『京都駅物語 駅と鉄道130年のあゆみ』(K1-686.53-A63)

『京都停車場改良工事紀要』(MK151-516.5-Se17)

エ 資料紹介コーナー

特定のテーマに関する図書や雑誌を集めた資料紹介コーナーを図書閲覧室に設け、総合資料館が所蔵する図書資料を広く紹介しています。

テーマ	期間
怪 ー所蔵資料にみる幽霊・妖怪・陰陽師ー	平成20年8月6日～29日
源氏物語の世界 ー美術資料を中心にー	平成20年9月11日～11月11日
京の芝居 其の壱ー南座顔見世興行を中心としてー	平成20年12月11日 ～平成21年1月13日
学校教育 今・昔	平成21年3月12日～4月7日

(2) 文書資料

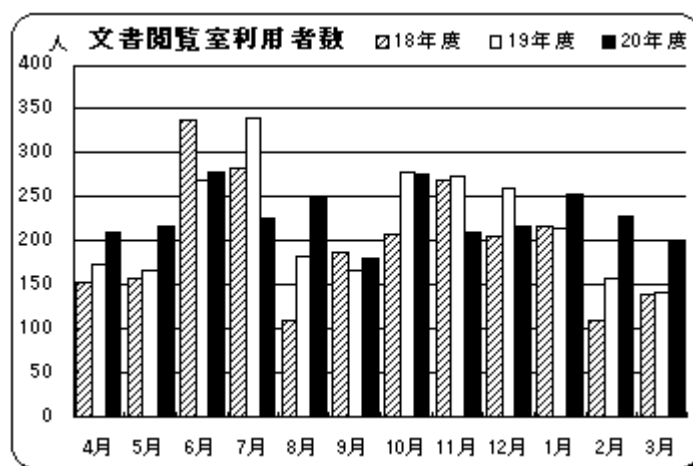
文書閲覧室は、古文書、行政文書、写真資料及び近代文学資料の閲覧室で、35席あります。閲覧室に配架してある東寺百合文書写真帳、京都府布令書や写真資料コピーを自由に利用できるほか、デジタル画像の閲覧（一部は閲覧申請が必要）ができます。また、書庫内の文書資料は閲覧申請のうえ利用できます。

本年度の利用者数は2,543人（1日平均8.0人）、書庫資料閲覧点数は12,787点（1日平均40.0点）でした。

ア 古文書の閲覧

(7) 古代・中世文書の閲覧

館蔵文書は東寺百合文書（原本）が31人、231点、その他の原本閲覧は禅定寺文書が1人、9点でした。文書複製資料は天竜寺文書等、160人、1,170点で、その他、閲覧室に配架している東寺百合文書写真帳の利用が55人あり、合計247人、1,410点の利用がありました。



注：平成18年度は5月15日～26日の間、19年度は5月21日～6月1日の間、20年度は5月28日～6月13日の間それぞれ臨時休館

文書閲覧室の利用状況

年月	開館日数 (日)	利用者数													
		古文書					行政文書			写真資料			近代文学資料	その他	合計
		古代・中世			近世・近代	計	一般閲覧	公務	計	閲覧	デジタル画像	計	閲覧		
		閲覧	東寺百合文書写真帳	小計										(人)	(人)
20年4月	28	19	3	22	59	81	55	18	73	5	4	9	2	9	174
5月	23	9	5	14	60	74	58	32	90	4	1	5	0	8	177
6月	17	9	3	12	127	139	53	29	82	0	0	0	0	4	225
7月	29	24	8	32	66	98	86	35	121	0	5	5	1	11	236
8月	30	15	7	22	47	69	61	21	82	14	2	16	0	14	181
9月	27	16	9	25	23	48	34	28	62	1	0	1	0	60	171
10月	29	17	5	22	91	113	69	36	105	1	3	4	0	11	233
11月	27	7	4	11	72	83	65	26	91	0	1	1	0	38	213
12月	25	9	2	11	63	74	83	24	107	1	1	2	0	34	217
21年1月	25	11	0	11	65	76	135	24	159	1	5	6	0	22	263
2月	27	28	1	29	91	120	66	30	96	0	2	2	0	23	241
3月	29	28	8	36	43	79	87	23	110	1	3	4	1	18	212
合計	316	192	55	247	807	1,054	852	326	1,178	28	27	55	4	252	2,543

年月	開館日数 (日)	書庫資料閲覧利用数								
		古文書			行政文書			写真資料	近代文学資料	合計
		古代・中世	近世・近代	計	一般閲覧	公務	計			
(点)	(点)	(点)	(点)	(点)	(点)	(点)	(点)	(点)		
20年4月	28	153	211	364	356	133	489	0	2	855
5月	23	94	100	194	301	161	462	2	0	658
6月	17	25	373	398	258	134	392	0	0	790
7月	29	149	211	360	460	241	701	0	3	1,064
8月	30	141	816	957	619	122	741	7	0	1,705
9月	27	97	195	292	254	118	372	5	0	669
10月	29	94	196	290	416	205	621	3	0	914
11月	27	49	374	423	472	193	665	0	0	1,088
12月	25	33	454	487	609	121	730	0	0	1,217
21年1月	25	61	230	291	419	146	565	38	0	894
2月	27	372	583	955	413	229	642	0	0	1,597
3月	29	142	698	840	364	129	493	0	3	1,336
合計	316	1,410	4,441	5,851	4,941	1,932	6,873	55	8	12,787

(1) 近世・近代文書の閲覧

館蔵文書は若杉家文書、中井家文書、古久保家文書、三条衣棚町文書等、721人、3,904点、寄託文書は谷口家資料、本郷家文書等、55人、354点、文書複製資料は森島国男家文書等、31人、183点で、合計807人、4,441点の利用がありました。

イ 行政文書の閲覧

学術調査研究を目的とする一般の閲覧者は852人で、明治期の文書を中心に昭和20年前後までの文書等4,941冊の利用がありました。

また、府職員等の公務上の閲覧者は326人で、1,932冊の利用があり、閲覧者の合計は1,178人、利用冊数の合計は6,873冊でした。

ウ 写真資料の閲覧

写真資料は閲覧室に配架している写真資料コピーとデジタル画像の利用が併せて45人ありました。

エ 近代文学資料の閲覧

近代文学資料は4人、8点の利用がありました。

(3) 管理委託現物資料

京都府京都文化博物館を運営する財団法人京都文化財団に管理委託している美術工芸資料等の現物資料については、調査研究のため特に必要な場合、特別観覧に供しています。

本年度は、合計19件、46点の特別観覧がありましたが、主なものは次のとおりです。

申請者の区分	部門	資料名	点数
個人	日本画	百鬼夜行絵巻ほか	6点
個人	陶芸	高山泰造「猫」ほか	3点
個人	洋画	伊藤快彦「肖像」	1点
個人	歴史	山の神祭祀具 No.1206	1点
個人	人形	鶴沢家関連資料	1点
個人	日本画	狩野永敬「十二月歌意図屏風」	1点

7 東寺百合文書の翻刻

東寺百合文書をより広く利用してもらうため、翻刻して活字化する史料集の刊行を平成15年度に開始しました。本年度その第6巻が刊行されましたが、概要は次のとおりです。

書名	「東寺百合文書 六」
内容	八函の一部180点・二函の一部43点。巻末に花押一覧を収録
体裁	A5判 452頁
定価	9,975円(本体価格 9,500円)
編集	京都府立総合資料館
発行	(株)思文閣出版
発行日	平成20年10月1日

8 共同研究

(1) 府立大学との共同研究

当館所蔵資料等について、平成14年度（平成13年度は共同の事前調査）から府立大学文学部史学科との間で共同研究を行っています。本年度は、次のとおり、時代別研究を継続して行うとともに、これまでの近世部門の成果を公表することにしました。

◎時代別研究

時代	研究テーマ	対象資料	備考
近世	近世広域行政機関（京都町奉行所等）文書の研究	町代日記（古久保家文書）	府立大学大学院講座「地域史研究」において対象資料の解読文を作成

◎成果公表（近世部門）

方法	資料名
文書閲覧室での情報提供（解読文と写真帳と併せて配架）	京都東町奉行所御番方与力覚帳、仲間月番調抜書、仮御役中日記、御公用諸事日記、町代日記（正徳元年）
資料館紀要による成果報告（京都町奉行所関係資料集一として解読文を掲載）	京都東町奉行所御番方与力覚帳

(2) 大学学外授業の受け入れ

各大学の史料講読などの学外授業に協力し、文献資料、古文書、行政文書等の概要および閲覧制度、資料の取り扱いなどに説明した後、実際に資料の閲覧をしていただきました。

受入年月日	受入大学名	受入学生数
平成20年5月18日	立命館大学文学部	10名
平成20年6月29日	立命館大学文学部	24名
平成20年6月30日	京都府立大学文学部	58名
平成20年8月21日	島根大学法文学部	14名
平成20年11月8日	京都造形芸術大学通信教育学部	51名
平成21年1月16日	京都府立大学文学部	35名
平成21年1月23日	京都府立大学文学部	36名
平成21年2月3日	京都府立大学文学部	56名

(3) 大学への出講

歴史資料課職員が、京都府立大学文学部の博物館実習講義(学芸員課程)に出講(通年)しました。

(4) その他

歴史資料課職員が、京丹後市史編さん専門部会（近世・近代）の部員として、7回の調査に出席しました。

9 地域資料保存・活用担当者会議

平成21年1月21日に開催し、24名の参加がありました。内容は、京都府立大学准教授小林啓治の講演、亀岡市文化資料館長黒川孝宏氏の事例報告等でした。

10 図書館実習・インターンシップ

司書資格取得を目指す学生を対象とした図書館実習及び将来へ向けての職場体験を目的としたインターンシップを次のとおり受け入れた。

(1) 図書館実習

龍谷大学学生	2名	8月5日～8日	4日間
同志社大学学生	2名	8月19日～22日	4日間
同志社大学学生	2名	8月26日～29日	4日間

(2) インターンシップ

立命館大学学生	2名	9月1日～4日、17日、18日	6日間
---------	----	-----------------	-----

なお、2月から3月の収蔵品展において、インターンシップの成果発表を行いました。

11 館蔵資料の撮影と複写

(1) 撮影と複写

館蔵資料を調査研究、出版等に使用するための特別撮影及び利用は244件、8,614点でした。また、館蔵資料の複写利用は13,613件、335,480枚でした。

特別撮影及び利用状況

資料種別	件数	点数
図書資料	107件	181点
文書資料	100	8,384
古文書	57	8,259
行政文書	12	14
写真資料	28	96
近代文学資料	3	15
管理委託現物資料	37	49
合計	244	8,614

複写状況

資料種別	複写種別	件数	枚数	
図書資料	電子式複写	12,980件	白黒	261,097枚
			カラー	8,131
	マイクロ複写		28,567	
	マイクロダブプリンター		4,127	
	デジタル画像プリント		330	
	小計	12,980	303,062	
文書資料	電子式複写	633	白黒	11,618
			カラー	563
	マイクロ複写		19,005	
	マイクロダブプリンター		966	
	デジタル画像プリント		266	
	小計	633	32,418	
合計	合計	13,613	335,480	

(2) 報道機関を通じた情報発信

ア 「古典籍へようこそ - 京都府立総合資料館の書庫から - 」

総合資料館が所蔵する古典籍について、府立大学文学部教員及び資料館職員がわかりやすく解説する「古典籍へようこそ - 京都府立総合資料館の書庫から - 」を京都新聞に連載しました。

高校生をはじめ広く府民に古典籍の面白さを伝え、生涯学習に生かしてもらおうと同時に、京都の文化の奥深さと歴史の蓄積を紹介することを目的に、総合資料館と府立大学の共同の取り組みとして始めました。毎月第1・第4日曜日の朝刊教育面に、1年間掲載しました。

本年度掲載分は下記のとおりです。

掲載日	古典籍	執筆者
4月13日(日)	万葉集の旅の歌	山崎福之氏(京都府立大学文学部教授)
4月27日(日)	中国の図解大百科「三才図会」	小松 謙氏(京都府立大学文学部教授)
5月11日(日)	不思議の百人一首	赤瀬信吾氏(京都府立大学文学部教授)
5月25日(日)	平安時代の字書「新撰字鏡」	井野口孝氏(京都府立大学文学部教授)
6月8日(日)	光源氏の先達「伊勢物語」	安達敬子氏(京都府立大学文学部教授)
6月22日(日)	中国明代の随筆集「五雜俎」	林 香奈氏(京都府立大学文学部准教授)
7月13日(日)	「徒然草」注釈書「つれづれ私抄」	母利司郎氏(京都府立大学文学部教授)
7月27日(日)	式亭三馬「浮世風呂」	青木博史氏(京都府立大学文学部准教授)
8月10日(日)	平家物語	池田敬子氏(京都府立大学文学部教授)
8月24日(日)	資治通鑑節要	小松 謙氏(京都府立大学文学部教授)
9月14日(日)	倭紫田舎源氏	藤原英城氏(京都府立大学文学部准教授)
9月28日(日)	源氏物語	安達敬子氏(京都府立大学文学部教授)
10月12日(日)	諸経の王「妙法蓮華経」	合田 淳 (総合資料館主事)
11月9日(日)	御伽草子	松田万智子(総合資料館資料主任)
11月23日(日)	漢和辞書の代表「倭玉篇」	井野口孝氏(京都府立大学文学部教授)
12月14日(日)	酒吞童子	池田敬子氏(京都府立大学文学部教授)
1月11日(日)	祇園の御本地	母利司郎氏(京都府立大学文学部教授)
1月25日(日)	拾遺和歌集の物名歌	赤瀬信吾氏(京都府立大学文学部教授)
2月8日(日)	傾国の美女の物語「長恨歌伝」	林 香奈氏(京都府立大学文学部准教授)
2月22日(日)	日本霊異記	青木博史氏(京都府立大学文学部准教授)
3月8日(日)	日本の漢詩集「懐風藻」	山崎福之氏(京都府立大学文学部教授)
3月22日(日)	読本の傑作「南総里見八犬伝」	藤原英城氏(京都府立大学文学部准教授)

12 資料の貸与

本年度、展覧会の展示等のため、次のとおり館蔵資料の館外貸与を行いました。

(1) 図書資料

本年度は、次のとおり、合計8件、26冊の貸与を行いました。

貸与先及び展覧会等の名称	資料名	冊数
山梨県立文学館 企画展「芥川龍之介の手紙 敬愛する友 恒藤恭へ」	「京大事件教授申合」	1
北九州市立小倉城庭園 企画展「日本のゲーム 室内遊戯のたのしみ」	「仙洞十人歌合」	1
南丹市立文化博物館 平成20年度夏季企画展「妖怪大集合!!」	「百鬼夜行圖」	1
亀岡市文化資料館 企画展「気がつけばなくなりつつある民俗技術 養蚕 -カイコと桑と繭-」	「養蚕秘録」	3
	「京都府蚕糸業」	1
	「京都府蚕糸業概要」	2
	「桑園実態調査成績並改良方針」	1
	「養蚕に関する町村別統計書」	1
京都府立図書館 「源氏物語の世界 平安時代の調べ」	「風流源氏物語」	1
	「絵入源氏物語」	3
滋賀県立安土城考古博物館 平成20年度秋季特別展「天下人を祀る 神になった信長・秀吉・家康」	「大仏惣指図」(中井家旧蔵絵図)	1
	「梵舞記」	6
	「時慶卿記」	2
茨城県立歴史館 平成20年度特別展 「めでた尽くし よろこびのころとかたち」	「竹取物語補註抄」	1
東京都写真美術館 「夜明け前 知られざる日本写真開拓史Ⅱ」	「撮影鑑」	1
	計	26冊

(2) 文書資料

ア 古文書

本年度は、次のとおり、合計4件、23点の貸与を行いました。

区分	貸与先及び展覧会等の名称	資料名	冊数
古代・中世	大津市歴史博物館 企画展「石山寺と湖南の仏像」	禪定寺文書(寄託)	9
	茶道資料館 秋季特別展「鎌倉時代の喫茶文化」	東寺百合文書	3
近世・近代	亀岡文化資料館第45回企画展 「市史編さんと資料公開」	松平家資料	3
	大阪市立住まいのミュージアム 「世界遺産をつくった大工棟梁-中井大和守の仕事」展	中井家文書	8

イ 行政文書

本年度は、次のとおり、合計1件、5点の貸与を行いました。

貸与先及び展覧会等の名称	資料名	冊数
南丹市立文化博物館 秋季特別展「園部藩のあゆみ」	京都府史ほか	5

ウ 近代文学資料

本年度は、次のとおり、合計3件、8点の貸与を行いました。

貸与先及び展覧会等の名称	資料名	冊数
京都文化博物館 特別展「源氏物語千年紀展」	天眠文庫「晶子歌帖」ほか	4
国文学研究資料館 特別展「源氏物語 千年のかがやき」	天眠文庫「与謝野晶子書状」	1
朝日新聞社 「柳原白蓮展」	天眠文庫「柳原白蓮和歌散らし屏風」ほか	3

(3) 管理委託現物資料

京都府京都文化博物館を運営する財団法人京都文化財団に管理委託している美術工芸資料等の現物資料については、合計30件96点の貸与を行いました。

主な貸与先等は次のとおりです。

貸与先及び展覧会等の名称	部門	資料名	点数
毎日新聞社事業本部 「生誕100年記念 秋野不矩」	陶芸	秋野不矩「初冬」ほか	2
奥田元宗・小由女美術館、読売新聞大阪本社 「憧れのヨーロッパ -マイセン・セーブル・ミントンとの出会い-」	陶芸	七代錦光山宋兵衛 「色絵婦子図三足香炉」	1
迎賓館京都事務所 迎賓館における海外要人接遇（サミット等）	陶芸他	六代清水六兵衛 「三彩緑釉四方花瓶」ほか	9
大津市歴史博物館 「絵変り大津絵の世界」	日本画	円山応挙「大津絵美人図」ほか	5
南丹市立文化博物館 「妖怪大集合！！」	日本画	「百鬼夜行絵巻」ほか	5
北九州市立小倉城庭園博物館 「馬 ～人と自然の文化史～」	染織	納戸平絹地馬具模様振袖ほか	5
財団法人松柏美術館 「革新者たちの挑戦」 ～よぎ人よぎ友 松篁の見つめた人々～	陶芸	六代清水六兵衛「色絵雑飾皿」ほか	2
京都市学校歴史博物館 「松園・松篁・淳之 ～芸術家を育んだ京の町～」	日本画	上村松篁「縞白驢」	1

福山市鞆の浦歴史民俗資料館 「坂本龍馬といろは丸事件」	歴史	坂本竜馬書簡集	1
茨城県立美術館 「めでた尽くし」	風俗他	「都林泉名勝図会」ほか	6
染・清流館 「忘れ得ぬ染色作家たち」	染 織	春日井秀大「サン・クルーの森」ほか	6
株式会社読売新聞大阪本社 「王羲之に学ぶ」	日本画	池大雅「草書芝草詩」(3幅)	3
笠岡市立竹喬美術館 「岡本豊彦から小野竹喬ー岡山における四條派の系譜」	日本画	谷口香嶠作「出町柳農婦図」	1
京都市学校歴史博物館 「幽玄の美を追い求め ～松園・松篁の芸術観を育てた能楽～」	日本画	上村松篁「壬生狂言」	1
福島県立美術館 「伊砂利彦 志村ふくみ 二人展」	染 織	伊砂利彦「スクリヤーピン作曲『炎に向かって』のイメージより」	1

13 図書館間相互貸出

(1) 府内公共図書館等

平成4年7月に開始した府内の公共図書館等との図書の相互貸借については、本年度、26館、93冊の貸出し、9館、29冊の借受けを行いました。明細は次のとおりです。

相互貸借利用状況

貸借先館名	貸出冊数	借受冊数	貸借先館名	貸出冊数	借受冊数
京都府立図書館	—	21冊	福知山市立図書館中央館	1冊	1冊
向日市立図書館	2冊	—	福知山市立図書館夜久野分館	6	1
長岡京市立図書館	2	—	舞鶴市立西図書館	6	—
宇治市中央図書館	3	—	綾部市図書館	6	—
宇治市東宇治図書館	1	—	与謝野町立図書館野田川分室	1	—
城陽市立図書館	7	—	京丹後市立峰山図書館	—	1
八幡市立八幡市民図書館	20	—	京丹後市立あみの図書館	5	—
木津川市立中央図書館	6	—	京都市中央図書館	10	—
和束町体験交流むら-図書室	1	—	京都市北図書館	1	1
亀岡市立図書館中央館	1	1	京都市岩倉図書館	1	—
南丹市立中央図書館	1	—	京都市右京中央図書館	2	1
南丹市日吉図書室	2	—	京都市伏見中央図書館	—	1
南丹市美山図書室	1	—	京都市久我のもり図書館	1	—
京丹波町中央公民館図書室	1	—	京都市山科図書館	1	1
京丹波町和知ふれあいセンター図書室	4	—	計	93冊	29冊

(2) 国立国会図書館

昭和61年7月から国立国会図書館所蔵図書の借受け・閲覧サービスを行っていますが、本年度の借受利用は、2件、2冊でした。

14 展示（展覧会の開催）

本年度、当館展示室において、次の4つの展覧会を開催し、入場者数は延べ6,672人でした。

展覧会名	古典グルメ・書物グルメのための名品展－京都府立総合資料館で古典籍をあじわう－
会期	平成20年5月10日(土)～5月25日(日)
展示の内容	平成19年3月から平成20年3月にかけて京都府立大学と連携して京都新聞に連載した「古典籍をあじわう－総合資料館の書庫から－」において取り上げた古典籍等を始め、京都府立大学及び総合資料館が所蔵する貴重な資料を広く紹介しました。
関連行事	関連行事 平成20年5月18日(日) 午後1時～4時30分 「古典グルメ・書物グルメのディスカッション －京都府立総合資料館で古典籍をあじわう－」
出品点数	67点
入場者数	1,068人（開催日数15日間、1日平均71人）

展覧会名	特別展「京都歴史こぼれ話－京都新聞連載コラム『雑学京都史』より－」
会期	平成20年7月19日(土)～8月24日(日)
展示の内容	平成19年3月から平成20年3月にかけて京都新聞に連載した「雑学京都史」において取り上げた京都を舞台とした歴史のこぼれ話を、新聞に掲載した資料を始め、当館所蔵の関連資料により紹介しました。
出品点数	66点
関連行事	記念講演（府民講座） 平成20年7月31日(木) 午後2時～ 「歴史よもやま話－洛北編－」 講師：小嶋 一郎 氏（(財)京都古文化保存協会） 関連行事「みよう！さわろう！昔の京都」 ※ 総合資料館が初めて実施する 次世代教育支援事業 平成20年7月24日(木) 午前10時30分～12時 平成20年8月21日(木) 午前10時30分～12時 列品解説 平成20年7月23日(水) 午後2時～ その他、総合資料館友の会に対して実施
入場者数	1,857人（開催日数35日間、1日平均53人）

展覧会名	第23回東寺百合文書展「南北朝期の群像」
会期	平成20年9月27日(土)～10月26日(日)
展示の内容	北は奥州から南は九州まで、日本列島を戦乱に巻き込んだ未曾有の時代、南北朝期に焦点を当て、この時代に躍動した人々が関わった文書から、時代の諸様相を垣間見る展示を行いました。
出品点数	63点
関連行事	記念講演(府民講座) 平成20年10月14日(火)午後2時～ 「古文書調査の成果－文字の翻字－」 講師：綾村 宏 氏(京都女子大学文学部教授) 列品解説 平成20年10月4日(土)、18日(土) 午後2時～ その他、総合資料館友の会に対して実施
入場者数	1,420人(開催日数28日間、1日平均51人)

展覧会名	総合資料館収蔵品展
会期	平成21年2月28日(土)～3月29日(日)
展示の内容	和算関係の図書、平成20年から21年にかけて新しく公開した行政文書、古文書解読講座のテキストとして使用した古文書、100年前の学校の風景をテーマとした古写真の展示を行いました。また、立命館大学文学部インターンシップの成果発表も展示しました。
出品点数	80点
関連行事	関連行事「寺子屋講座」 よみかき編 平成21年3月7日(土) 午前10時30分～11時30分 そろばん編 平成21年3月14日(土)、26日(土) 午前10時30分～11時30分
入場者数	1,796人(開催日数28日間、1日平均64人)

15 講 座 等

(1) 総合資料館府民講座

当館では、平成14年度から総合資料館友の会との共催で、外部講師や当館職員により、歴史や伝統文化、館蔵資料紹介等のテーマで「総合資料館府民講座」を開催しています。本年度は第50回から第56回まで7回開催し、受講者数は延べ738人でした。

「総合資料館府民講座」の開催状況

回数	日 程	講 師	演 題	受講者数
50	4月3日 (木)	大塚活美 (当館職員)	企画展「地域をむすぶー京都府の交通史ー」 記念講演 京都の鉄道文化史	143人
51	5月18日 (日)	赤瀬信吾氏他 (京都府立大学教授)	古典グルメ・書物グルメのディスカッション ー京都府立総合資料館で古典籍をあじわうー	120
52	7月31日 (木)	小嶋一郎氏 (財)京都古文化保存協会)	特別展「京都歴史こぼれ話」記念講演 歴史よもやま話ー洛北編ー	98
53	9月12日 (金)	土橋誠 (当館職員)	源氏物語千年紀関連講演 1 源氏物語にみえる王朝文学史	65
54	10月14日 (火)	綾村宏氏 (京都女子大学文学部教授)	第23回東寺百合文書展記念講演 古文書調査の成果ー文字の翻字ー	92
55	10月29日 (水)	竹居明男氏 (同志社大学文学部教授)	源氏物語千年紀関連講演 2 『源氏物語』の時代の天神信仰 ー怨霊から天満大自在天神へー	91
56	11月7日 (金)	山崎幹泰氏 (金沢工業大学准教授)	新公開資料「四百年前社寺建物取調書」 関連講演会 新公開の資料と明治期京都の古社寺	129
合 計				738人

(2) 古文書解読講座

平成14年度から開始した「古文書解読講座」は、本年度も当館を会場に、初心者コースと一般コースをそれぞれ2回開催しました。受講者は247人、15日間の延べ人数は782人でした。

「第7回古文書解読講座」の開催状況

講座名	初心者Aコース	初心者Bコース	一般Cコース	一般Dコース
対象者	初 心 者		ある程度古文書が読める方	
年月日	11月4日～7日	11月4日、11日、 13日、14日	11月18日～21日	11月25日～28日
1日目	講演 「古文書が語る世界 ー文字の読解から見えること、 文字以外から見えることー」 甲南大学文学部准教授 東谷智氏 (A・Bコース合同)		近世文書解読 「安政の江戸大地震と旗本 その2 ー天野氏上方代官 森島清右衛門の手紙よりー」 奈良女子大学講師 島津良子氏	

2日目	古文書の 初歩的 解説	講義	辻真澄（当館職員）	近世文書解説 「久美浜代官所大庄屋文書を読む －新井家文書より－」 山田洋一（当館職員）
3日目				中世文書解説 「南北朝期の人々」 池田好信（当館職員）
4日目		実習	大塚活美（当館職員）	近代文書解説 「創立時の京都府立図書館」 福島幸宏（当館職員）

（３）古文書相談

古文書相談は、第189回から第190回まで2回開催しました。その他、比較的軽易なものや相談者の意向により随時郵送により回答したもの等、相談件数の合計は14件でした。

（４）その他

府立嵯峨野高校アカデミックラボ「歴史講座」、峯山藩フォーラム（京丹後市）、府立丹後郷土資料館古文書講座に出講しました。

16 編集・刊行

本年度に編集・刊行した刊行物は、次のとおりです。

「資料館紀要」第36号 A 5判 271頁

・東寺百合文書関係論文目録 歴史資料課

・近世石清水八幡宮の石高 - 新史料「八幡宮筆記」を中心に -
八幡市立ふるさと学習館 竹中 友里代

・近世「徳川領国」における山城国の構造
- 京都府域関係古文書のアレンジメントの前提として - 歴史資料課 山田 洋一

・資料紹介 資料館蔵和算書について 文献課 藤原 直幸

展覧会図録「第23回東寺百合文書展 南北朝期の群像」 B 5判 83頁

「東寺百合文書 6（八函・二函の一部、計223点）」（総合資料館編） A 5判 452頁

「総合資料館だより」No.155～No.158

No.155（平20.4.1） 8頁

・桜花爛漫の嵐山 ・文献課の窓から「旧分類の図書 続編」

・歴史資料課の窓から「黒川翠山撮影写真資料の新知見」

・新公開資料「京都府地籍関連資料」

・最近の収集資料から ・平成20年度事業予定

・展覧会のお知らせ、友の会事務局から 他

No.156（平20.7.1） 8頁

・京の夏

・文献課の窓から「平野保三郎の『京都新名勝誌』と『花洛探勝誌』」

・歴史資料課の窓から「山城の触の回達ルート 方内、郡切」

・最近の収集資料から ・特別展「京都歴史こぼれ話」

・古文書解説講座のご案内 ・展覧会のお知らせ、友の会事務局から 他

No.157 (平20.10.1) 8頁

- ・足利尊氏、天下静謐の祈禱を東寺に命じる
- ・第23回東寺百合文書展 ・文献課の窓から「国勢調査の歴史」
- ・歴史資料課の窓から「京都府と山羊、犬にライオンと象」
- ・最近の収集資料から ・府民講座のお知らせ、友の会事務局から 他

No.158 (平21.1.1) 8頁

- ・正月の行事食 - 歯固の儀 - ・平成21年知事年頭あいさつ
- ・文献課の窓から「100年前の1000円 - 旧分類の図書続々編 - 」
- ・歴史資料課の窓から「東寺門前の風景(4)」
- ・「総合資料館収蔵品展」 ・「東寺百合文書」第6巻を刊行
- ・最近の収集資料から ・府民講座のお知らせ、友の会事務局から 他

17 ホームページ

平成14年7月19日に開設した当館のホームページでは、休館日・所在地等の利用案内、講座・展覧会等の各種行事案内、館蔵資料の概要等を紹介しています。平成16年4月1日からは、デジタルデータベース「京都北山アーカイブズ」のサンプル版も公開しています。

平成19年4月10日には、所蔵資料をホームページ上において展覧会形式で紹介する「デジタル展覧会」を新設しましたが、今年度も同様の形式で「京の鳥瞰図絵師 吉田初三郎」を作成し、ホームページで公開しました。

また、資料館が所蔵している主な京都府内各市町村史誌類の目次を収録した『京都府内市町村史目次集』を掲載するとともに、総合資料館が所蔵する行政文書のデジタル画像の一部を『行政文書アーカイブズ』として掲載しました。この『行政文書アーカイブズ』では、新たに公開した「四百年前社寺建物取調書」の全379ページ(社寺の概要、建築図面、絵画等)も閲覧できます。

なお、平成18年10月5日に創刊した「総合資料館メールマガジン」は、隔週水曜日に発行しています。配信状況は下記のとおりです。

メールマガジン配信状況

号数	配信日	部数	号数	配信日	部数	号数	配信日	部数
第40号	4月9日(水)	476	第49号	8月13日(水)	510	第58号	12月17日(水)	530
第41号	4月23日(水)	479	第50号	8月27日(水)	513	第59号	12月31日(水)	532
第42号	5月7日(水)	489	第51号	9月10日(水)	521	第60号	1月14日(水)	541
第43号	5月21日(水)	502	第52号	9月24日(水)	509	第61号	1月28日(水)	546
第44号	6月4日(水)	505	第53号	10月8日(木)	511	第62号	2月11日(水)	549
第45号	6月18日(水)	506	第54号	10月22日(水)	523	第63号	2月25日(水)	557
第46号	7月2日(水)	493	第55号	11月5日(水)	529	第64号	3月11日(水)	559
第47号	7月16日(水)	497	第56号	11月19日(水)	535	第65号	3月25日(水)	563
第48号	7月30日(水)	503	第57号	12月3日(水)	527			

18 総合資料館友の会の活動

当館の事業に協賛する者によって、友の会が組織されており、本年度の会員数は314人でした。主な活動内容は以下のとおりです。

現地講座

5月8日（木）に「京都文化博物館」において実施し、127人の参加がありました。

見学会

10月30日（木）及び11月1日（金）に伊賀市の「伊賀焼伝統産業会館」、「長谷園」、「上野公園（芭蕉翁記念館、伊賀流忍者博物館ほか）」、「だんじり会館」において実施し、122人の参加がありました。

また、見学会に先立ち、その地の歴史の一端に触れる機会として、福井健二氏（伊賀文化産業協会専務理事）を講師に迎え、「事前講演会」を10月21日（火）に開催し、68人の参加がありました。

総合資料館府民講座

館と共催で、歴史や伝統文化、館蔵資料紹介等をテーマとした「総合資料館府民講座」を7回開催しました。

展覧会の列品解説

特別展「京都歴史こぼれ話 - 京都新聞連載コラム『雑学京都史』より - 」の列品解説を8月6日（水）に実施し、18人の参加があり、第23回東寺百合文書展「南北朝期の群像」の列品解説を10月9日（木）に実施し、21人の参加がありました。

「第7回古文書解読講座」の案内とテキスト送料の補助

館主催の「古文書解読講座」の開催通知を会員に送付するとともに、テキスト送料200円を補助しました。

「総合資料館だより」の発行・配付

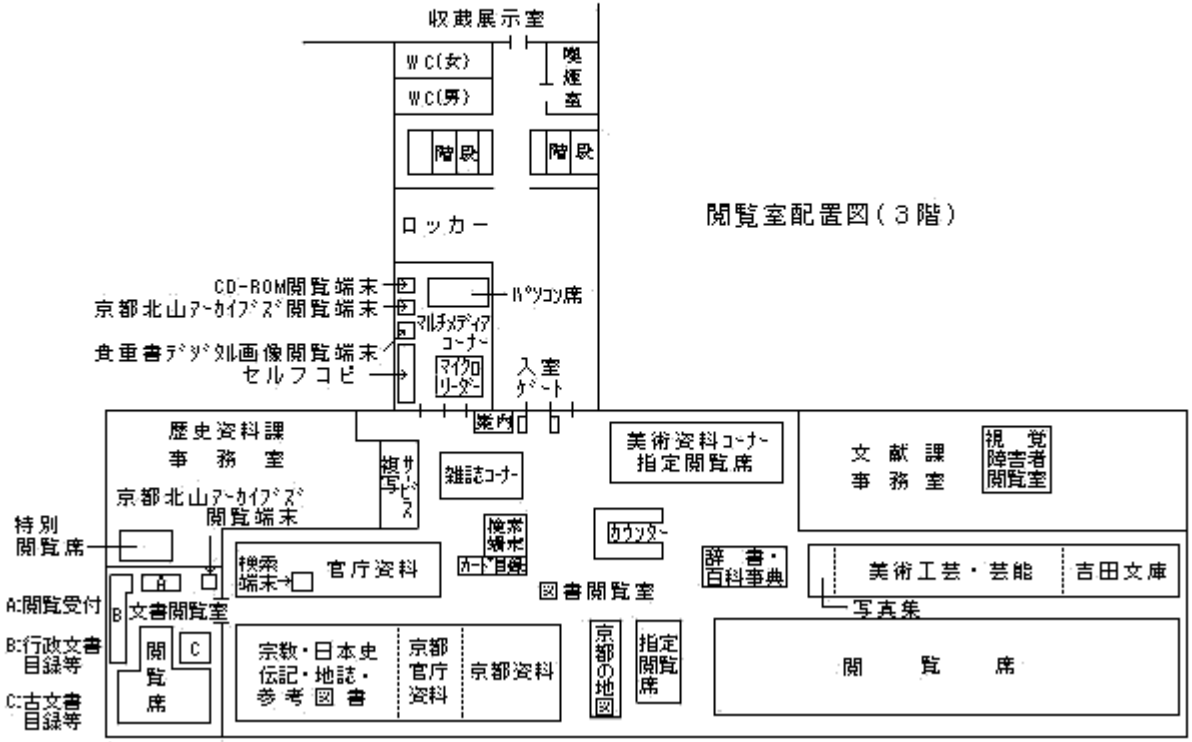
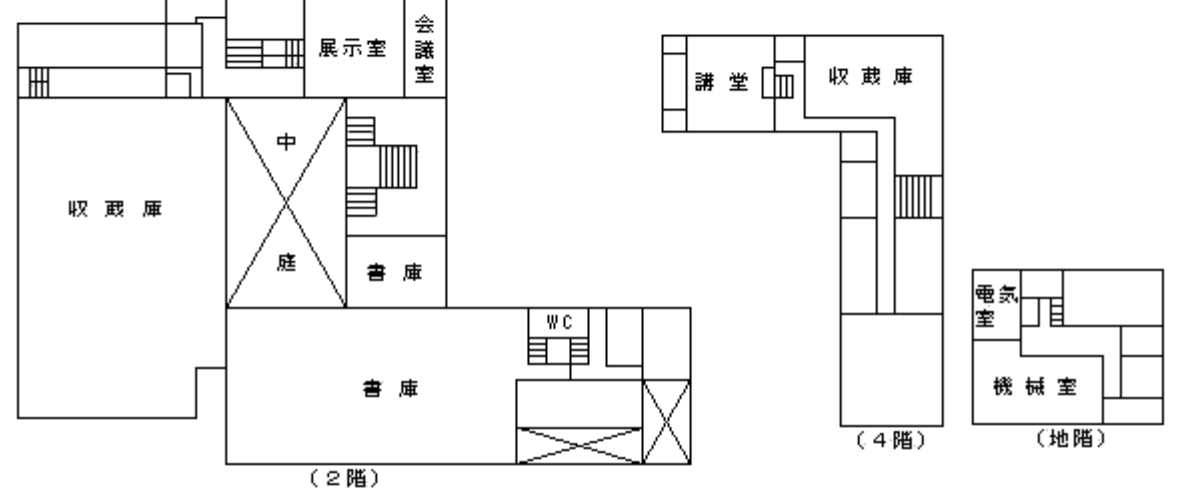
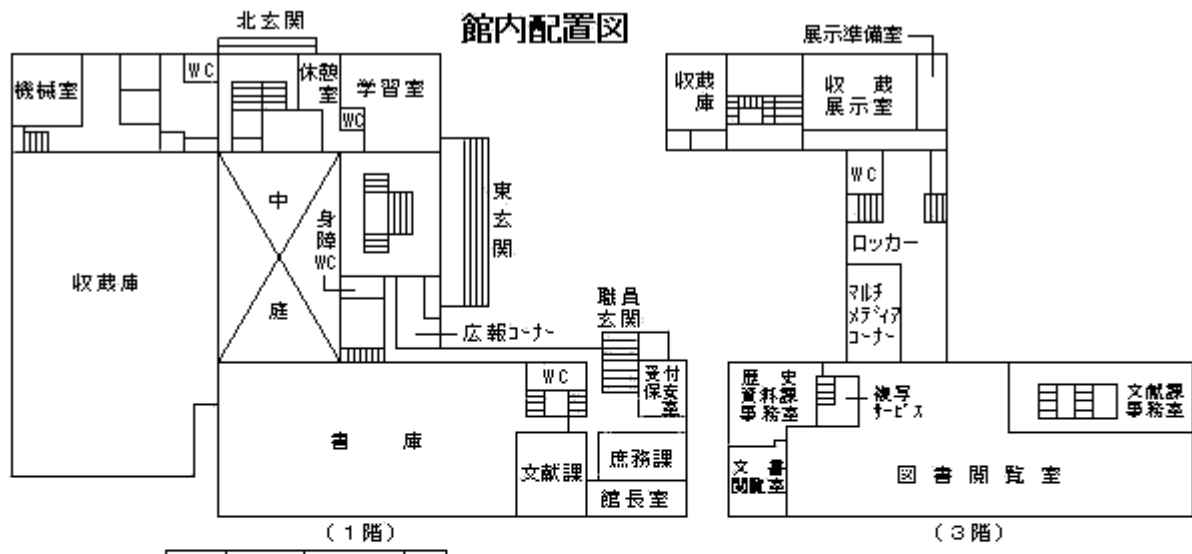
館と共同でNO.155からNO.158を発行するとともに、会員に送付しました。

19 施設の状況

敷地面積	13,911.95m ²			
建物面積	4,501.57m ²	延	13,743.33m ²	
建設費	建物及び造園工事費	54,178万円	内部設備費	15,007万円
	計	69,185万円		
構造	造	鉄筋コンクリート	一部鉄骨	地上4階 地下1階

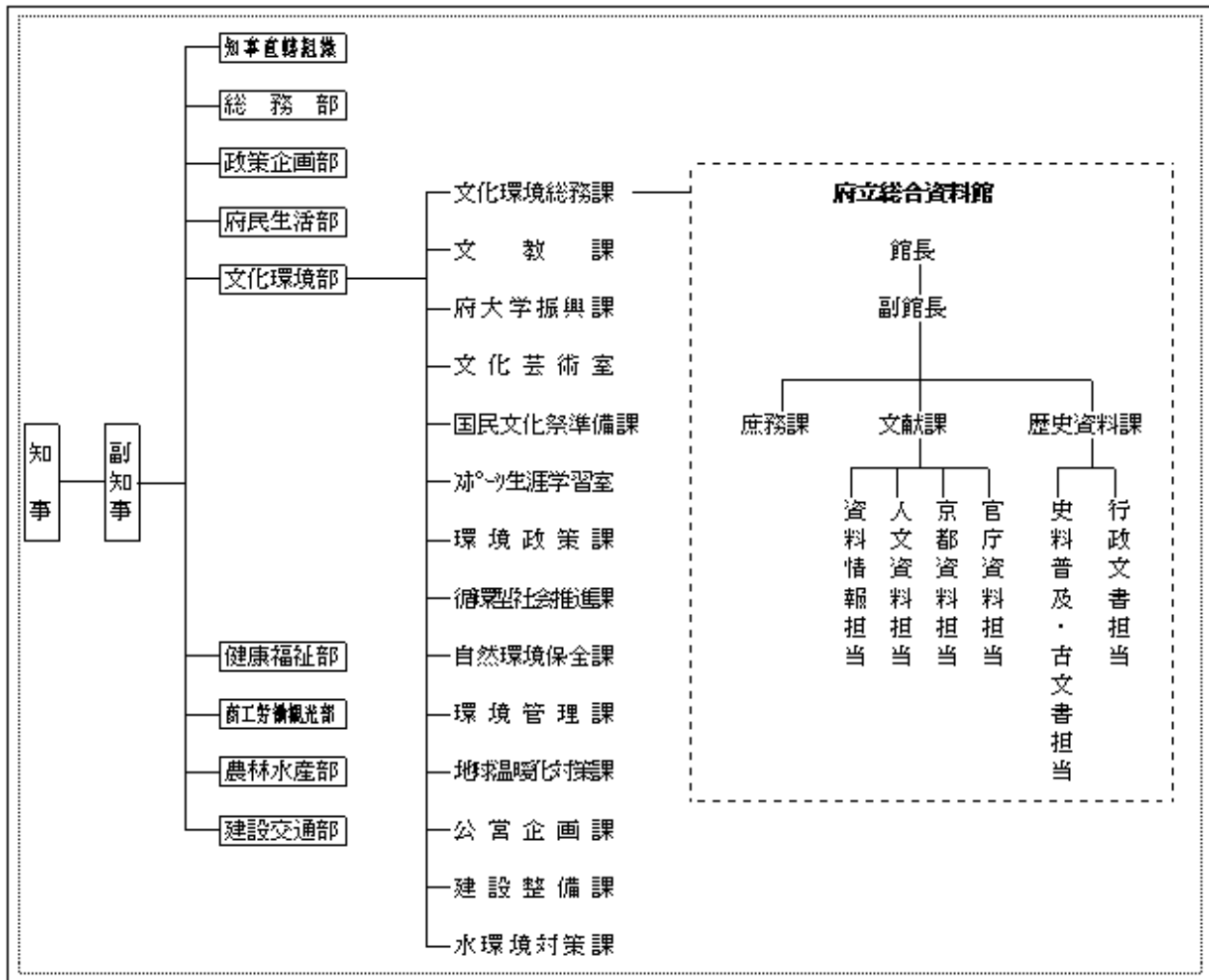
主要室の規模（平成21年3月31日現在）

1 階	2 階	3 階	4 階
学習室 189m ²	展示室 194m ²	図書閲覧室 975m ²	講堂 327m ² (350席)
書庫 1,089m ²	書庫 1,045m ²	文書閲覧室 85m ²	
風俗資料室 116m ²	収蔵庫 478m ²	マルチメディアコーナー 65m ²	
収蔵庫 1,014m ²	第三書庫 335m ²	収蔵展示室 255m ²	



20 組織・業務分担・予算（平成21年4月1日現在）

（1）組織



（2）職員数

	職員	嘱託
館長	—	1
副館長	1	—
庶務課	10 ※	—
文献課	17	9
歴史資料課	11	1
計	39	11

注 副館長は庶務課長事務取扱であり、※の数に課長は含まない。

(3) 業務分担

ア 庶務課

- 1 公印の保管に関する事。
- 2 規程等の制定改廃に関する事。
- 3 人事、服務、給与及び勤務条件等に関する事。
- 4 広報及び文書事務等に関する事。
- 5 予算、決算及び会計事務に関する事。
- 6 財産の管理、運営及び庁舎の警備に関する事。
- 7 調査・研究機関との連携及び生涯学習事業の企画に関する事。
- 8 (財)京都文化財団への業務委託及び総合資料館友の会に関する事。
- 9 他課の所管に属さない事。

イ 文献課

- 1 図書等資料の収集、整理及び保存に関する事。
- 2 図書等資料の閲覧、利用及びレファレンスに関する事。
- 3 図書等資料の普及に関する事。
- 4 図書閲覧室及び書庫の管理運営に関する事。
- 5 関係機関との連絡調整に関する事。

ウ 歴史資料課

- 1 古文書、行政文書、写真資料及び近代文学資料の調査、収集、整理及び保存に関する事。
- 2 古文書、行政文書、写真資料及び近代文学資料の閲覧及び利用に関する事。
- 3 古文書、行政文書、写真資料及び近代文学資料の普及に関する事。
- 4 文書閲覧室及び文書庫の管理運営に関する事。
- 5 関係機関との連絡調整に関する事。

(4) 予算状況(平成21年度当初予算)

(単位：千円)

区 分	予算額	説 明
図書収集整理閲覧事業	10,568	資料等の収集・閲覧等
文化資料収集保存展示事業	43,919	美術・工芸、伝統産業の現物資料の保存・展示
歴史資料収集公開事業	2,571	古文書、行政文書の収集・整理等
図書館情報ネットワークシステム運営事業	5,463	図書館情報ネットワークシステム運営事業
総合資料館館蔵資料保存・活用推進事業	1,429	展覧会、公開講座の開催等
重要文化財京都府行政文書修理事業費	8,000	京都府行政文書の修理・補修費用

* 管理費を除く

21 平成20年度の主な活動

平成20年

- 4月3日 企画展「地域を結ぶ - 京都府の交通史 - 」記念講演
- 4月11日 行政文書周山文書庫へ文書搬入
- 4月17日 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会(以下「全史料協」)近畿部会運営委員会(神戸市)
- 4月25日 京都府図書館等連絡協議会(以下「京図連協」)総会(京都府立図書館)
- 4月25日 全史料協近畿部会役員会(神戸市)
- 4月30日 情報公開・個人情報保護窓口担当者会議(福利厚生センター)
- 5月8日 総合資料館友の会現地講座(京都文化博物館)
- 5月10～25日 企画展「古典グルメ・書物グルメのための名品展」
- 5月18日 企画展関連行事「古典グルメ・書物グルメのディスカッション」
- 5月13～21日 保存する目的が失われた文書の選別作業
- 5月18日 立命館大学学外授業の受け入れ(行政文書の概要説明)
- 5月21日 京丹後市市史編さん委員会近世・近代専門部会実地調査(当館)
- 5月23日 全史料協近畿部会総会及び第95回例会(神戸市)
- 6月2日 行政文書(永年保存文書)の移管作業
- 6月6日 京図連協広報委員会(京都府立図書館)
- 6月9日 国際アーカイブズの日記念講演会
- 6月10日 全国公文書館館長会議(東京都)
- 6月10日 京都府職員文書主任研修出講
- 6月13日 京都府職員文書主任研修出講
- 6月17日 京都府職員文書主任研修出講
- 6月17日～18日 醍醐寺聖教調査(醍醐寺)
- 6月19日 国立国会図書館長と都道府県立及び政令指定都市立図書館長との懇談会(国立国会図書館東京本館)
- 6月20日 全国公共図書館協議会総会(東京都立日比谷図書館)
- 6月29日 立命館大学学外授業の受け入れ(行政文書の概要説明)
- 6月25日 全史料協第1回役員会(神奈川県立公文書館)
- 6月30日 府立大学文学部古文書演習(当館)
- 7月 「四百年前社寺建物取調書」を公開
- 7月1日 近畿公共図書館協議会総会(大阪府立中央図書館)
- 7月3日 京図連協研修研究委員会(京都府立図書館)
- 7月19日～8月24日 特別展「京都歴史こぼれ話 - 京都新聞連載コラム『雑学京都史』より - 」
- 7月31日 特別展「京都歴史こぼれ話」記念講演
- 7月25日 行政文書周山文書庫保存状況の確認
- 8月19日 全史料協近畿部会第96回例会(滋賀県)
- 8月21日 島根大学学外授業の受け入れ(行政文書の概要説明)
- 8月5日～8月29日 龍谷大学・同志社大学図書館学実習生受入(6名)
- 8月22日 著作権セミナー(京都府総合教育センター)
- 8月26日 有期限保存文書選別作業

- 8月27日 第189回古文書相談
- 9月1日～4日、17日・18日
立命館大学インターンシップ学生受入(2名)
- 9月1日～18日 第7回古文書解読講座募集受付
- 9月3日 第17回京都図書館大会(同志社大学)
- 9月10日 全史料協第2回役員会(神戸市)
- 9月11日 京函連協広報委員会(京都府立図書館)
- 9月12日 源氏物語千年紀関連講演1 - 源氏物語にみえる王朝文学史 -
- 9月16日 嵯峨野高校アカデミックラボ「歴史講座」来館見学
- 9月17日 国立国会図書館データベースフォーラム(国立国会図書館関西館)
- 9月19日 全国図書館大会(兵庫県)
- 9月20日 全史料協近畿部会第97回例会(尼崎市)
- 9月27日～10月26日 第23回東寺百合文書展「南北朝期の群像」
- 10月14日 第23回東寺百合文書展 記念講演「古文書調査の成果 - 文字の翻字 - 」
- 10月6日～10日 漢籍担当職員講習会(初級)(京都大学人文科学研究所)
- 10月9日 レファレンス協同データベース参加館フォーラム(国立国会図書館関西館)
- 10月13日 京函連協平成20年度実務研修会(中部研修)(京都市右京中央図書館)
- 10月17日 京函連協実務研修(北部研修)(みやづ歴史の館)
- 10月21日 嵯峨野高校アカデミックラボ「歴史講座」出張講座(京都市)
- 10月22日 デービット・グレイシー教授(米国テキサス大学)、安藤正人教授(学習院大学)来館
- 10月23～31日 有期限保存文書選別作業
- 10月24日 全国大学博物館学講座協議会西日本部会出講
- 10月29日 源氏物語千年紀関連講演2 - 『源氏物語』の時代の天神信仰 -
- 10月30日・11月1日 総合資料館友の会見学会(三重県上野市)
- 11月4日 第7回古文書解読講座 初心者Aコース
- 11月5日 京丹後市史編さん委員会近世・近代専門部会実地調査(当館)
- 11月5日 京丹後市史編さん委員会の資料(行政文書)特別閲覧
- 11月5日 仏教大学学外授業の受け入れ(行政文書の概要説明)
- 11月5日～7日 第7回古文書解読講座 初心者Aコース
- 11月7日 新公開資料「四百年前社寺建物取調書」関連講演会
- 11月8日 京都造形芸術大学見学来館
- 11月10日～14日 漢籍担当職員講習会(中級)(京都大学人文科学研究所)
- 11月11日 第7回古文書解読講座 初心者Bコース
- 11月12日～14日 全史料協全国大会・総会・研修会(奈良市)
- 11月12・13日 全史料協全国大会・研修会 出講・コメント
- 11月13日 京函連協研修研究委員会(京都市右京中央図書館)
- 11月13日～14日 第7回古文書解読講座 初心者Bコース
- 11月14日 天草アーカイブズの当館見学
- 11月17日～22日 平成20年度アーカイブズ・カレッジ短期コース受講(彦根市)
- 11月18日～21日 第7回古文書解読講座 一般Cコース

11月20日	平成20年度アーカイブズ・カレッジ短期コース出講（彦根市）
11月25日～28日	第7回古文書解読講座 一般Dコース
12月2日	第190回古文書相談
12月5日	京丹後市史編さん委員会近世・近代専門部会実地調査（豊岡市）
12月12日	全史料協近畿部会運営委員会（神戸市）
12月16日	ジョグジャガルタ特別区職員見学（当館）
12月19日～21日	京丹後市史編さん委員会近世・近代専門部会実地調査（京丹後市）
12月20日	全史料協近畿部会第98回例会（神戸市）
平成21年	
1月8日	京図連協広報委員会（京都府立図書館）
1月15日～16日	全国公共図書館サービス部門研究集会・近畿公共図書館協議会研究集会 （奈良県立図書情報館）
1月16日	京都府立大学学外授業の受け入れ（行政文書の概要説明）
1月17日	峰山藩フォーラム出講（京丹後市）
1月20日	行政文書周山文書庫保存状況確認
1月21日	市町村地域資料保存・活用担当者会議（当館）
1月23日	京都府立大学学外授業の受け入れ（行政文書の概要説明）
1月27～29日	公文書館実務担当者研究会議（国立公文書館）
2月3日	府立大学文学部古文書演習（当館）
2月3日	中央大学社会科学研究所プロジェクト「公文書の保存利用に関する共同 研究」（代表：檜山法学部教授）研究メンバー来館
2月3日～6日	図書館地区別研修（ルビノ堀川）
2月6日	全史料協近畿部会第99回例会（徳島市）
2月10日	全史料協近畿部会運営委員会（大阪市）
2月20日	第5回レファレンス協同データベース事業フォーラム（国立国会図書館関 西館）
2月25日～26日	全史料協役員会（前橋市）
2月27日	近畿府県公文書館等実務担当者研究会（大津市）
2月28日	丹後郷土資料館古文書講座出講（宮津市）
2月28日～3月29日	総合資料館収蔵品展
3月5日	平成20年度レファレンス研修（国立国会図書館関西館）
3月5日～6日	京丹後市市史編さん委員会近世・近代専門部会実地調査（当館）
3月7日	収蔵品展関連行事「寺子屋講座」よみかき編
3月13日	全史料協近畿部会第100回例会（当館）
3月14日	収蔵品展関連行事「寺子屋講座」そろばん編
3月19日	第16回総合目録ネットワーク参加館フォーラム（国立国会図書館関西館）
3月26日	収蔵品展関連行事「寺子屋講座」そろばん編

(参考資料)

館蔵資料の国宝等指定一覧(平成20年3月31日現在)

	種別	資料名	点数等	概要
1	国宝 (平9.6.30 指定)	東寺百合文書	18,642点	京都市南区の東寺(教王護国寺)に伝えられた文書で、奈良時代から江戸時代初期に至る約900年間の文書群です。 内容は宗教活動、寺院経済、荘園経営など中世史研究等の基本資料で、昭和42年、文化財保護を目的に京都府が購入しました。
2	重要文化財 (昭56.6.9 指定)	東寺観智院伝来 文書典籍類	57点	東寺の院家である観智院の金剛蔵に伝わった中世資料で、東寺百合文書同様、貴重な学術資料です。 なお、本典籍類は同文書と同時に購入しました。
3	重要文化財 (平14.6.26 指定)	京都府行政文書	15,407点	京都府が行政を行うために管理保存してきた京都府の公文書のうち、京都府立庁前年の慶応3(1867)年から昭和21年度までの文書で、近代の政治、歴史、文化を知り得る貴重な資料です。
4	重要文化財 (平15.5.29 指定)	革嶋家文書	2,459通	京都市西京区川島の革嶋家に伝来した文書で、昭和49年、故革嶋廉三郎氏から寄贈されたものです。 鎌倉時代から大正年間の約800年に及ぶ文書群で、革嶋家の歴史を物語るものです。
5	重要文化財 (昭43.4.25 指定)	池大雅 「柳下童子図 屏風」	1点	江戸時代の画家で、日本の文人画の大成者・池大雅が描いた屏風絵です。平成7年、財団法人池大雅美術館(佐々木もと子館長)から京都府に寄贈された73件、85点に及ぶ大雅の絵画、書跡、関係資料のうちの1点です。
6	府指定有形 文化財 (昭59.4.14 指定)	袈裟褌文銅鐸	4口	昭和38年に、京都市右京区梅ヶ畑の宅地造成工事現場から発見された銅鐸で、昭和42年に京都府の所蔵になりました。型式の古さ、「入れ子」の状態での発見、同範鐸の存在など、学術的価値の高いものです。
7	府指定有形 文化財 (平20.3.24 指定)	古久保家文書	266点	寛文8(1668)年以来、代々上京下西陣組の町代を勤めた古久保家に伝わった古文書です。町代は江戸幕府の京都町奉行所と京都市中の町との間の諸事務を勤めました。御触留、町代の公事番所勤番日記等があります。